令和６年度　事業報告書

社会福祉法人 よいち福祉会

目 次

１．社会福祉法人よいち福祉会の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・ １
２．特別養護老人ホーム（従来型・ユニット型）の状況・・・・・・ １１
３．短期入所生活介護（従来型・ユニット型・ゆうるり）の状況・・ １９
４．デイサービスセンターの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ２５
５．訪問看護ステーション・ヘルパーステーションの状況・・・・・ ２９
６．居宅介護支援事業所の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ３３
７．地域密着型特別養護老人ホームの状況・・・・・・・・・・・・・ ３７
８．地域密着型サービス 高齢者グループホームの状況・・・・・・ ４３
９．地域密着型サービス
認知症対応型通所介護／共用型認知症対応型通所介護の状況 ・・・ ４７
10．地域密着型サービス
ぷらっと・よいち／よいち銀座はくちょうの状況・・・・・ ・・・ ５１
11．地域密着型サービス
小規模多機能型居宅介護ほっとハウス・よいちの状況 ・・ ・・・ ５５
12．サービス付き高齢者向け住宅
ふる一つの郷／ぬくもりの郷の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ ５９
13．余市町地域包括支援センターの状況・・・・・・・・・・・・・・ ６３
14．介護総合相談スペースあったかの状況・・・・・・・・・・・・・ ７１
15．訪問配食サービスの状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７５
16．公衆浴場利用の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ７９
17．防災等の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ ８３
18．児童養護施設櫻ヶ丘学園の状況・・・・・・・・・・・・・・・・ ８７
19．児童養護施設北海愛星学園の状況・・・・・・・・・・・・・・・ ９７
20．にき保育園の状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ １０５

1. 社会福祉法人よいち福祉会の状況

1.　社会福祉法人よいち福祉会の運営状況

（1）よいち福祉会役員の状況

令和７年３月３１日現在

役職名	氏名	住所	年齢	職業等
相談役	那　須　昭　行	仁木町銀山	81	農業経営
理事長	亀　尾　　毅	余市町黒川町	66	よいち福祉会理事長 フルーツ・シャトーよいち総合施設長
理　事	中　道　正　俊	余市町黒川町	79	葬祭社経営
理　事	目　黒　幸　隆	余市町大川町	75	無職 元新聞販売店経営
理　事	前　田　隆　志	余市町黒川町	66	農機具会社経営
理　事	松　山　幸　洋	仁木町北町	59	商店経営
業務執行理事	亀　尾　　浩	蘭越町蘭越町	59	北海愛星学園園長 元(社福)北海愛星学園常務理事
常務理事	相　坂　茂　昭	余市町黒川町	58	よいち福祉会法人本部長 児童事業本部長
監　事	野　村　広　司	仁木町銀山	64	宗教法人教会長 元(社福)櫻ヶ丘学園監事
監　事	中　西　安　衛	余市町大川町	79	無職 元北海信用金庫執行役員

（２）令和６年度の理事会開催状況

令和６年度の理事会の開催日及び審議状況は次のとおりです。

開催年月日	主な報告・決議事項
R6.5.31	報告事項 理事長専決事項の報告について 基本財産処分承認・定款変更認可等について 建設委員会からの報告について 介護保険実地指導・運営指導監査結果に対する改善状況報告書の提出について 決議事項 令和５年度事業報告について 令和５年度決算について（監査報告） 定時評議員会の開催について 介護保険事業変更届について その他
R6.6.13	報告事項 北海愛星学園施設整備事業費の内示について 決議事項 施設整備交付金の申請について 一般競争入札の公告について 工事監理業務指名競争入札について 入札予定価格並びに最低制限価格について 入札立会について
R6.7.8	報告事項 入札執行結果報告について 決議事項 建設工事請負契約について 工事監理業務委託契約について
R6.9.13	報告事項 理事長専決事項の報告について 決議事項 法人会計補正予算案について 北海愛星学園新築移転工事の方向について 職員給与規定（高齢者）の改定について 介護保険事業運営規定等の改定について
R6.11.18	報告事項 監事監査報告について 理事長専決事項の報告について 決議事項 訪問介護及び訪問看護事業所の今後の在り方について 地域小規模児童養護施設（仮称KUUまこまない２）設置計画について

開催年月日	主な報告・決議事項
R7.2.17	報告事項 監事監査報告について 社会福祉法人に係る指導監査の結果報告について 理事長専決事項の報告について 決議事項 定款変更について 役員等報酬規程の改定について 経理規定の改定について 評議員会の開催について 地域小規模児童養護施設（仮称KUUまこまない２）の賃貸借契約について 運営規定の変更について
R7.3.31	報告事項 監事監査報告について 理事長専決事項について 運営指導監査の結果について 補助金等の確定について その他 決議事項 地域小規模児童養護施設の開設について 児童養護施設定員変更について 管理規程（児童）の改定について 就業規則の改定について 経理規程の改定について 職員給与規程（高齢者・児童）の改定について 臨時職員取扱規定（児童）の改定について 介護保険運営規定等の改定について 令和６年度法人会計補正予算案について 令和７年度事業計画案について 令和７年度法人会計予算案について

（３）よいち福祉会評議員の状況

令和７年３月３１日現在

役職名	氏名	住所	年齢	職業等
評議員	稲　見　紫　乃	札幌市北区	60	社会福祉法人理事長 ケアハウス施設長
評議員	杉　村　由　勝	小樽市長橋	63	介護保険事業経営
評議員	糠　塚　　治	余市町富沢町	66	水産会社経営
評議員	馬　場　龍　彦	積丹町美国町	72	積丹町議会議員
評議員	中　澤　優　子	余市町大川町	63	介護保険事業経営
評議員	木　村　美　紀	余市町黒川町	57	飲食店経営
評議員	津　沢　　誠	蘭越町蘭越町	71	浄化槽会社経営
評議員	松　浦　　圭	余市町黒川町	54	清掃会社経営

（４）令和６年度評議員会開催状況

令和６年度の評議員会の開催日及び審議状況は次のとおりです。

開催年月日	主　な　審　議　事　項
R6.6.20	報告事項 令和５年度事業計画並びに予算について 基本財産処分承認・定款変更認可等について 決議事項 令和５年度事業報告並びに決算について（監査報告）
R7.2.26	決議事項 定款変更について 役員等報酬規程の改定について

（５）監事の監査実施状況

令和６年度の監事の監査実施状況及び結果は次のとおりです。

監査実施年月日	監　査　内　容	監査結果
R6.5.29	令和5年度第4･四半期法人会計全般 令和5年度決算（法人会計） 令和5年度事業報告（高齢者・児童・保育部門） 寄付金関係（寄付金台帳・領収書写し等） 利用者預り金関係（預金通帳・預り金元帳等） 理事会関係（理事会議事録等） 評議員会関係（評議員会議事録等） 施設運営（各種会議記録・苦情処理関係綴・事故報告書関係綴・職員健康診断綴・感染症対策・防災関係等）	適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である
R6.9.24	令和6年度第1･四半期法人会計全般 寄付金関係（寄付金台帳・領収書写し等） 利用者預り金関係（預金通帳・預り金元帳等） 資産管理（法人登記簿謄本等・資産総額変更登記・不動産登記関係） 理事会関係（理事会議事録等） 評議員会関係（評議員会議事録等） 施設運営（各種会議記録・苦情処理関係綴・事故報告書関係綴・職員健康診断綴・感染症対策・防災関係等）	適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である
R7.1.15	令和6年度第2･四半期法人会計全般 寄付金関係（寄付金台帳・領収書写し等） 利用者預り金関係（預金通帳・預り金元帳等） 資産管理（法人登記簿謄本等） 理事会関係（理事会議事録等） 評議員会関係（評議員会議事録等） 施設運営（各種会議記録・苦情処理関係綴・事故報告書関係綴・職員健康診断綴・感染症対策・防災関係等）	適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である
R7.3.28	令和6年度第3･四半期法人会計全般 寄付金関係（寄付金台帳・領収書写し等） 利用者預り金関係（預金通帳・預り金元帳等） 資産関係（法人登記簿謄本等） 理事会関係（理事会議事録等） 評議員会関係（評議員会議事録等） 施設運営（各種会議記録・苦情処理関係綴・事故報告書関係綴・職員健康診断綴・感染症対策・防災関係等）	適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である 適正である

（6）苦情相談第３者委員会の実施状況と苦情受付、対応状況

日時　　令和7年1月31日
場所　　法人本部
委員　　三浦恵子委員・野村広司委員・津沢誠委員

高齢者部門

＜特別養護老人ホーム　フルーツ・シャトーよいち（併設ショートステイ）＞

受付日	相談者	内容～対応
R6.5.13	特養入居者ご家族	家族面会の際の手洗いについて 特養ご家族面会時、同室のご家族が手洗いをせずに面会している様子を見かけた。手洗いをするべきではないのかとの意見があった。 対応として、意見に対しては、改善策を検討しますとし、ご理解頂けている。 検温と手洗いをして頂くことは全家族へ連絡しているが、初めて来られる家族もいる。必ず手洗いをして頂くための掲示案内を玄関に設置し、手洗い場まで誘導するような導線を作る。また、見慣れないご家族が来られた際には、声をかけて手洗いをして頂けたか確認を行うこととした。
R6.6.18	ショートステイ利用者家族	事業所・職員の対応 母が利用後に自宅で容態が極端に悪くなった原因は事業にあると言う内容。３月２１日から２か月間利用していたが、退所時、自宅で食事を飲み込めなくなった。その後摂食障害で入院。施設で何が起きていたのか不信感がある。また、利用中の入浴回数が少ないのではないか。週に1回しか入っていない日が記録で読み取れる。ショート利用後に他者の衣類も混在、乾燥皮膚に保湿剤も毎日塗ってほしいと要望していたが、それが残っているため、適切に使用できていたのか知りたいとの苦情。外国にいる私の姉は、訴訟も考えているとの内容。速やかに事実確認を行い、ご連絡を改めることをお伝えする。状況としては、利用中の食事は８割以上。喉つまりも無かった。自力で歩行器または杖で歩行され、利用中に風邪を引いたこと以外は体調を崩されていない。風邪を引いた期間に入浴は控えた。また、入浴を勧めた際に、今日は入らない、清拭も不要と本人からお話しがあり、週に１回の入浴の週があった。意思が明確な方であり、年相応の物忘れ以外はコミュニケーション上においても問題は無かった。保湿剤は塗っていない事実は判明した。家族対応として職員３名で訪問。５月８日に体調不良で入浴中止、清拭提案するが希望されなかった。入浴出来なかったことで家族連絡する体制にはしていない。風邪を引いたときは、その日のみ、おかゆ提供。それ以外は普通食。保湿剤と化粧水はご自分で出来ると思っていたこと。利用中は、人の観察が好きで周りを見たりしていたこと、洗濯物をたたむ仕事を手伝ってもらっていたこと、などの様子を加えて説明。結果、施設での様子がわかって良かった。環境の変化で体調に影響が出たのかもしれない。外国在住の姉は激高しているので、姉に報告し相談するとの回答で訪問対応が終了する。
R6.10.26	ショートステイ利用者家族	職員の対応についての苦情 ショートステイを利用しているユニットの職員の言葉はとげとげしいと母は感じている。本日、定期受診に行ってきて、ユニットに帰ってきた。母が受診結果を援助員へ伝えたが酷い対応があったと聞いた。母親としては、次回受診は４月になった、冬に行く必要がなくて良かったと少し安心していた。受診した報告を職員へ伝えたところ「４月までここにいるかどうか決まらないうちから、そういうことは言わなくてよいですから」という返答があった。このようなことを言われる必要があるのか。何を言い、なにを言わなくていいのか。「わかりました」という返事のみでいいのではないか？ 接遇って大事だと思う、との内容。施設長と副施設長が、奥様宅へ訪問し、お詫びと同時に職員への厳重な指導をすることを伝えている。

＜デイサービスセンター　フルーツ・シャトーよいち＞

受付日	相談者	内容～対応
R6.6.14	利用者	デイサービスの設備及び福祉用具環境について 複数の歩行器のクッションが破けている。また、トイレの男性小便器が故障しており修繕が進んでいない。環境整備は大事だと思うため、修繕をお願いしたいという意見をデイ職員が受け付ける。意見をくださった利用者に対して、速やかに改善することを説明しお詫びをしている。対応として歩行器５台の肘宛てのカバーを入れ替える。（修繕済み）・トイレ修繕は業者に依頼していたが、３か月間放置されていたため、連絡し修繕依頼をしている。（修繕済み）

児童部門

＜児童養護施設：桜ヶ丘学園＞

受付日	相談者	内容～対応
R6.12.6	中学生女児複数名	職員の数等について 女子棟の職員を増やしてほしい。居室担当のT職員が忙しそうでかわいそう。せめてT職員にもっと休みを作ってあげてほしい。優しい気持ちがあることを受け止めたうえで、自分たちに必要なことをほかに手がかかる子どもや出来事があって、担当職員が中々一緒にゆっくり過ごす時間がない事実もあり、申し訳ないと伝えている。「園長、本当に何とかしてよね。T先生かわいそうだから」と言っていた。T職員にも子どもたちが優しいことを言っていたことを伝えると「すいません。私に余裕がなくてそう感じさせているのだと思います」と回答があったため、「そんなことはない、園長のせいにしておきな」と話をし終えている。T職員がいる前でも同様な発言があったりしもしている。深刻ではないにせよ現状の余波でもあり改善に向けての努力は必要である。

＜児童養護施設：北海愛星学園＞

受付日	相談者	内容～対応
R6.9.16	女子高校生からの苦情	職員との関係性への不満と不安の件 女子高校生から女子棟職員に対する苦情。日頃から命令的な口調が威圧的に感じており、時には冗談まがいの暴言もあった。特に学習面（進路関係）においては期待に応えることへのプレッシャーを感じストレスになっていた。また他児と比べられることもあり、自分の頑張りを認めてもらえない状況や他職員の批判を聞かされることもあった。ただ、その職員が自分たちのために色々と学校関係のことを調べたりしてくれていることは理解し、感謝している側面もあるが、その期待に応えたい反面、ストレスにも感じることに悩み、それを高校教諭に相談したことから、学校側から情報提供として当施設に連絡があった。 該当児童への聞き取りを行うが、暴言とかはないが、「〇〇しなくちゃダメでしょ」のような追い詰められているような言葉があり、それが嫌だとのこと。他の高校生からも日常会話の中で確認すると、同様な意見が数名いた。該当職員へも事実を確認し、言葉が乱暴になる傾向にあるのは自身も気が付いており、そのことで児童が思い悩んでいたことに驚き反省をしている。ただ児童も自分たちのことを考えての言動というのは理解しており、普段は良好な関係でもあることから、女子棟リーダーが中心に、今後同じような状況にならないために、話し合いをもち、その後は問題となることはない。また、高校教諭からの情報であることから、この件では高校とも話し合いの場を設け、今後、定期的に高校との情報交換会を実施し、児童の状況について共通認識がもてるように連携を強化している。
R6.12.21	小学生からの苦情	非常勤職員（宿直員）から怒鳴られた件 朝食の下膳は各自で行うことになっているが、食器を職員に差し出すような形で渡したところ、「俺は家政婦じゃない」と強い口調で怒鳴られ、部屋に戻った後も部屋まで来て同様の言葉を浴びせられて怖かったとのこと。本園職員がkuuまこまい勤務時に、該当児童と話をしている際に、本件の内容の話があったため、「人権擁護、人権侵害防止のためのチエックリスト」に該当することから本児を含めて、他の児童及び当日勤務していた職員にも事実確認を行う。本件以外にも、嫌悪感を抱くほどの口調の強さや威圧感が複数回あったとのこと。他の児童も当日の出来事はやりすぎと感じたと話があった。その内容を元に苦情受付担当者が該当職員へも事実確認を行うと、その事実を認める。該当職員の気持ちにも理解を示しつつ、児童への係わり方について注意し、当該職員も行き過ぎた言動であったと反省している。該当職員に対して、「こどもの権利擁護」は社会的養護施設の重要な取組の一つであること、園でも権利擁護をテーマとした「CAP」「機中八策」を園内研修で実施、及び外部研修へ積極的に参加し、日常から取り組んでいることを説明する。本園においては、非常勤職員も園内研修に参加しているが、kuuまこまないは、まだその取り組みが不十分なため、本園の研修に合わせオンラインで研修に参加する等、kuuまこまない全体での研修を通じた再発防止に向けた取組が必要である。また「人権擁護、人権侵害防止のためのチエックリス

保育部門
<にき保育園>

受付日	相談者	内容～対応
R6.8.27	4歳児保護者	児童の持ち物の捜索について 傘立てに置いてあった本児の傘がなくなったので探してほしい。 問い合わせにより調査実施。結果として、同じ柄の傘だったため、他児が取り間違えてしまい使用していた。 各クラスの園児に確認。また園児保護者への問い合わせ確認。（取り間違えがないか）他児が取り間違えて使用していたことが判明。調査結果を該当園児、保護者へ報告し謝罪。見つかってよかったと保護者より返答をいただく。
R6.9.3	3歳児保護者	保育活動について 戸外活動中、園児が虫を触る機会など衛生面に注意してほしい。（本児が保育活動中見つけたナメクジを触っていた） ナメクジには寄生虫がいる為、ナメクジを触った手で目をこすると病気になってしまう可能性がある。今後は、触らせないでほしいと要望。 虫を触ることに対して約束事を作っていなかったため、保護者へ謝罪。
R6.9.5	卒園児保護者	職員の接遇について 職員が町内で会ってもあいさつしないという苦情。 保育園職員が自家用車に乗って自宅前を通過した際、こちらがあいさつしても無視された。こちらの存在に気が付いているにも関わらず、無視されて気分が悪かった。卒園して直接かかわりはなくなったが、こちらがあいさつしているのに失礼だ。どんな職員教育をしているのかという苦情。 対応として、不快な思いをさせたことへの謝罪を園長より伝える。該当職員の名前を聞くことができなかったが、今後職員指導であいさつの大切さや態度などを見直す教育に役立てますと説明。
R6.9.11	5歳児保護者	園生活における本児の様子について相談 保育園より帰宅後、「友だちに「キモい」や「可愛くない」「汚い」などと言われたと泣いて報告してきた。保育園で友達とうまくいっていないのか」と生活の様子確認の相談を受ける。（ルクミー個別連絡にて保護者より連絡） 保護者にはルクミーの個別連絡欄とお迎えに来た時に直接、今のクラス状況を説明し謝罪。クラス内で小学生の真似をした話し方が流行っており、そのたび個別に声掛けをしたり、クラス全体で注意や話し合いを実施していたが、なかなか改善されない中で起こったことだった。本児だけを対象にした発言ではないことを説明。
R6.12.20	5歳児保護者	箸箱の落書きについて 帰宅後、箸箱を洗おうとすると、中にマジックで落書きされていた。 犯人捜しをして欲しいわけではないが、次にこのようなことが無いように気を付けてほしい。担任より保護者へ謝罪。

2. 特別養護老人ホーム（従来型・ユニット型）の状況

特別養護老人ホーム フルーツ・シャトーよいち（従来型介護老人福祉施設）

1 職員の状況

(1)従業員の職種・員数

	管理者		医師		生活相談員		介護職員		看護職員		栄養士		機能訓練指導員		介護支援専門員		ユニットリーダー	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤（人）		1				3	24		1	1		2				2		
非常勤（人）			1				11			2				1				
常勤換算（人）		0.3		0.1		1		30.6		3.2		1		0.1		1		

(2)介護支援専門員の状況(令和7年3月31日現在)

氏名	登録番号	有効期間満了年月日	氏名	登録番号	有効期間満了年月日
桜井順花	1100095	令和8年2月20日			
成田正和	1090681	令和12年3月23日			

(3)職員会議・委員会等の実施状況

会議等の名称	参加職種	実施状況(頻度)	会議等の主な内容
リスクマネジメント委員会	施設長・介護職員等	年5回	介護事故再発防止検討
感染症対策委員会	施設長・看護師・介護職員・相談職員	年7回	感染症予防と対策
苦情相談委員会	施設長・相談職員・介護職員	月1回	苦情の対策とサービス向上
身体拘束予防・虐待防止委員会	施設長・看護師・介護職員	月1回	身体拘束予防、虐待防止等
給食会議	施設長・事務長・管理栄養士・相談職員・介護職員・委託会社	月1回	食事の質向上へ向けた会議
運営委員会	各管理職	月2回	各事業所から運営状況の報告

2 入退所等の状況

(1－1)入所の状況

区分			入所者の総数
新規入所者数	家庭		11人（ ）
	社会福祉施設	養護老人ホーム	0人（ ）
		軽費老人ホーム	0人（ ）
		認知症高齢者グループホーム	0人（ ）
		その他	1人（ ）
		小計	1人（0）
	介護老人保健施設		0人（ ）
	病院・診療所		2人（ ）
	その他		0人（ ）
	合計		14人（0）

(4)入所の状況(令和7年3月31日現在)

ア 入所者数及び平均年齢

	男性	女性	計
入所者数	15	35	50
平均年齢	82.1	86.0	84.8

※ 平均年齢は少数点第２位以下を四捨五入。

イ 入所期間別人数

入所期間別人数	6月未満	7
	6月以上1年未満	4
	1年以上3年未満	19
	3年以上5年未満	9
	5年以上10年未満	7
	10年以上	4
	合計	50

ウ 定員

入所定員
50人

(1－2)退所の状況

退所者数	家庭		0 人
	福祉施設	養護老人ホーム	0 人
		軽費老人ホーム	0 人
		認知症高齢者グループホーム	0 人
		その他	0 人
		小計	0 人
	介護老人保健施設		0 人
	病院・診療所		2 人
	死亡		12 人
	その他		0 人
	合計		14 人

エ 前年度入所者延べ数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延数	1,427	1,391	1,409	1,412	1,425	1,376	
平均	48	45	47	46	46	46	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延数	1,486	1,416	1,414	1,452	1,304	1,479	16,991
平均	48	48	46	47	47	48	

オ 入所者平均（人員基準上満たすべき従業者の員数を算定する際の入所者数）

46.5 人

※1 前年度の入所者延数／前年度の日数
2 小数点第2位以下を切り上げ。

前年度入居者平均

46.9 人

カ 前年度各月初日現在入所者数　各月初日の要介護度別入所者数を記載。

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4	0	0	0	0	2	5	18	25	50
5	0	0	0	0	2	5	17	26	50
6	0	0	0	0	2	5	17	26	50
7	0	0	0	0	1	6	16	26	49
8	0	0	0	0	1	7	16	25	49
9	0	0	0	0	1	6	18	25	50
10	0	0	0	0	1	7	17	25	50
11	0	0	0	0	1	7	17	24	49
12	0	0	0	0	1	7	15	25	48
1	0	0	0	0	1	8	15	25	49
2	0	0	0	0	1	8	15	25	49
3	0	0	0	0	1	8	16	24	49

キ 要介護度別・自立度判定基準別入所者数（令和6年3月31日現在）

区分		① 入所者							
			自立度判定基準						
		計	ランクなし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクM	不明
要介護度等	自立	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護2	1	0	0	1	0	0	0	0
	要介護3	7	0	1	6	0	0	0	0
	要介護4	19	0	1	7	8	3	0	0
	要介護5	23	1	1	1	11	9	0	0
	計	50	1	3	15	19	12	0	0

※ 入所者の要介護度等別人数を記入し、さらに自立度判定基準による内訳を記載。

ユニット型特別養護老人ホーム フルーツ・シャトーよいち（ユニット型介護老人福祉施設）

1 職員の状況

(1)従業員の職種・員数

	管理者		医師		生活相談員		介護職員		看護職員		栄養士		機能訓練指導員		介護支援専門員		ユニットリーダー	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤（人）		1				3	31	1	1	2		2				3	6	
非常勤（人）			1				11			4				1			1	
常勤換算（人）	0.3		0.1		1		36.6		4.5		1		0.1		1			

(2)介護支援専門員の状況（令和7年3月31日現在）

氏名	登録番号	有効期間満了年月日	氏名	登録番号	有効期間満了年月日
吉崎春恵	1110955	令和9年3月15日			
福田美希	1020245	令和12年2月7日			
坪千秋	1130351	令和11年3月6日			

(3)職員会議・委員会等の実施状況　　従来型と同様

2 入退所等の状況

(1－1)入所の状況

区分			入所者の総数
新規入所者数	家庭		19人（　　）
	社会福祉施設	養護老人ホーム	0人（　　）
		軽費老人ホーム	0人（　　）
		認知症高齢者グループホーム	0人（　　）
		その他	3人（　　）
		小計	3人（0）
	介護老人保健施設		0人（　　）
	病院・診療所		2人（　　）
	その他		0人（　　）
	合計		24人（0）

(4)入所の状況（令和7年3月31日現在）

ア 入所者数及び平均年齢

	男性	女性	計
入所者数	16	52	68
平均年齢	86.8	91.0	90.0

※ 平均年齢は少数点第２位以下を四捨五入。

イ 入所期間別人数

入所期間別人数	6月未満	13
	6月以上1年未満	8
	1年以上3年未満	17
	3年以上5年未満	9
	5年以上10年未満	13
	10年以上	8
	合計	68

ウ 定員　　※

入所定員
68人

(1－2)退所の状況

退所者数	家庭		1 人
	福祉施設	養護老人ホーム	0 人
		軽費老人ホーム	0 人
		認知症高齢者グループホーム	0 人
		その他	0 人
		小計	0 人
	介護老人保健施設		0 人
	病院・診療所		4 人
	死亡		19 人
	その他		0 人
	合計		24 人

エ 前年度入所者延べ数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延数	1,913	1,903	1,867	1,953	2,029	1,875	
平均	64	62	63	63	66	63	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延数	1,944	1,860	1,924	1,887	1,688	1,890	22,723
平均	63	62	63	61	61	61	

オ 入所者平均（人員基準上満たすべき従業者の員数を算定する際の入所者数）

62.3 人

※1 前年度の入所者延数／前年度の日数(365日あるいは366日)
2 小数点第2位以下を切り上げ。

前年度の入所者平均

63.6 人

カ 前年度各月初日現在入所者数　各月初日の要介護度別入所者数を記載。

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4	0	0	0	0	4	27	24	13	68
5	0	0	0	0	4	26	24	14	68
6	0	0	0	0	3	29	23	12	67
7	0	0	0	0	3	27	23	13	66
8	0	0	0	1	3	24	25	14	67
9	0	0	0	2	3	25	26	12	68
10	0	0	0	2	3	25	26	12	68
11	0	0	0	2	3	26	25	11	67
12	0	0	0	2	3	27	25	11	68
1	0	0	0	2	4	28	25	9	68
2	0	0	0	2	4	26	26	9	67
3	0	0	0	2	4	27	26	8	67

キ 要介護度別・自立度判定基準別入所者数(令和7年3月31日現在)

区分		① 入所者							
			自立度判定基準						
		計	ランクなし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクM	不明
要介護度等	自立	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	2	1	0	0	1	0	0	0
	要介護2	4	0	2	2	0	0	0	0
	要介護3	25	0	1	15	8	1	0	0
	要介護4	29	0	4	13	11	1	0	0
	要介護5	8	0	0	3	4	1	0	0
	計	68	1	7	33	24	3	0	0

※ 入所者の要介護度等別人数を記入し、さらに自立度判定基準による内訳を記載。

来訪者・地域活動協力等

月　日	来訪者団体・地域協力等	内容	人数
5.23	小樽高等支援学校	卒後支援訪問	3名
6.10	共通産業組合	技能生実習巡回	1名
6.12	後志総合振興局	くらし・子育て担当部長・主査施設視察	3名
7 26	小樽高等支援学校	実習事前訪問	1名
9 17	倶知安保健所	給食施設指導	2名
10.4	国際厚生事業団	EPA巡回訪問	1名
10.10	伊達市役所	ノーリフトに対する施設見学	21名
10.25	王子ネピア(株)	排泄研修等	2名
10.25	ミネベアミツミ(株)	見守り機器運用確認	1名
10.28	小樽高等支援学校	卒後支援訪問	3名
R7.1.21	王子ネピア(株)	排泄研修等	2名
1.23	北海道後志総合振興局	法人指導監査	2名
1.29	共通産業組合	外国人受け入れセミナー	2名

入所判定委員会

月　日	出席者
7.31	余市町役場保険課長・三浦恵子氏・本荘施設長・吉崎副施設長・藤澤主任相談員
11.28	同上
R7.3.26	同上

行事実施状況等

月　日	内容
4.24	家族懇談会(フラワーグループ)
6.9	子ども神輿来訪
6.10	施設内で余市祭り
9.28	秋祭り
12.13	家族懇談会(フルーツグループ)
R7.3.28	家族懇談会(ツリーグループ)

学校との連携・実習受入及び講師派遣

月　日	学校名	授業・講話内容	派遣職員数
4.12	小樽高等支援学校	実習打ち合わせ	—
4.16	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
4.23	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
4.30	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
5.7	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
5.14	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
5.16	黒松内中学校	校外学習20名受入	—
5.21	余市紅志高等学校	多世代交流	2名
5.27	留寿都高等学校	実習生1名受入	—
5.28	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
6.3	小樽高等支援学校	実習生1名受入	—
6.11	余市紅志高等学校	多世代交流	2名

6.12	余市紅志高等学校	インターンシップ1名受入	—
6.18	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
6.24	余市紅志高等学校	施設見学8名	—
6.24	留寿都高等学校	実習生1名受入	—
6.25	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
6.26	余市紅志高等学校	初任者研修講師派遣	1名
6.29	余市紅志高等学校	多世代交流	2名
7.1	佛教大学	実習生1名受入	—
7.9	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
7.16	余市紅志高等学校	多世代交流	2名
7.16	札幌医療秘書福祉専門学校	小多機にて実習生2名受入	—
7.23	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
8.19	札幌学院大学	実習生1名受入	—
8.23	余市紅志高等学校	介護技術コンテスト助言	2名
8.27	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
9.16	札幌医療秘書福祉専門学校	施設見学23名	—
9.17	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
9.24	小樽高等支援学校	実習生1名受入	—
10.8	余市紅志高等学校	学生との課題研究	1名
10.10	余市町立西中学校	職業体験6名受け入れ	—
10.15	余市紅志高校	授業	1名
10.29	余市紅志高校	授業の一環として男性の料理教室参加	1名
11.11	余市紅志高校	初任者研修講師派遣	1名
11.18	余市紅志高校	初任者研修講師派遣	1名
12.12	余市紅志高等学校	3年生課題研究発表会	1名
R7.3.15	余市紅志高等学校	2年生課題研究発表会	1名

3. 短期入所生活介護
（従来型・ユニット型およびユニット型ゆうるり）の状況

ショートステイ（短期入所生活介護従来型・併設空床型）

1 （1）利用者の状況

		居宅サービス（人）	介護予防サービス（人）	計
4 月	実人員	17	1	18
	延利用数	(326)	(2)	(328)
	平均利用者数	11	1	12
5 月	実人員	19	0	19
	延利用数	(324)	(0)	(324)
	平均利用者数	11	0	11
6 月	実人員	18	0	18
	延利用数	(332)	(0)	(332)
	平均利用者数	12	0	12
7 月	実人員	18	0	18
	延利用数	(336)	(0)	(336)
	平均利用者数	11	0	11
8 月	実人員	18	0	18
	延利用数	(253)	(0)	(253)
	平均利用者数	9	0	9
9 月	実人員	15	0	15
	延利用数	(288)	(0)	(288)
	平均利用者数	10	0	10
１０月	実人員	18	0	18
	延利用数	(274)	(0)	(274)
	平均利用者数	9	0	9
１１月	実人員	16	0	16
	延利用数	(278)	(0)	(278)
	平均利用者数	10	0	10
１２月	実人員	21	1	22
	延利用数	(348)	(4)	(352)
	平均利用者数	12	1	13
1 月	実人員	16	0	16
	延利用数	(275)	(0)	(275)
	平均利用者数	9	0	9
2 月	実人員	18	1	19
	延利用数	(281)	(2)	(283)
	平均利用者数	11	1	12
3 月	実人員	22	0	22
	延利用数	(383)	(0)	(383)
	平均利用者数	13	0	13
計	実人員	216	3	219
	延利用数	(3698)	(8)	(3706)

（2）利用定員

13 人

平均利用人数

8.5 人/日

前年度平均利用人数

6.4 人/日

ショートステイ（ユニット型短期入所生活介護・併設空床型）

1 （1）利用者の状況

		居宅サービス（人）	介護予防サービス（人）	計
4 月	実人員	17	0	17
	延利用数	(218)	(0)	(218)
	平均利用者数	8	0	8
5 月	実人員	15	0	15
	延利用数	(260)	(0)	(260)
	平均利用者数	9	0	9
6 月	実人員	16	0	16
	延利用数	(236)	(0)	(236)
	平均利用者数	8	0	8
7 月	実人員	18	0	18
	延利用数	(259)	(0)	(259)
	平均利用者数	9	0	9
8 月	実人員	19	0	19
	延利用数	(286)	(0)	(286)
	平均利用者数	10	0	10
9 月	実人員	20	0	20
	延利用数	(318)	(0)	(318)
	平均利用者数	11	0	11
10 月	実人員	22	0	22
	延利用数	(276)	(0)	(276)
	平均利用者数	9	0	9
11 月	実人員	21	0	21
	延利用数	(247)	(0)	(247)
	平均利用者数	9	0	9
12 月	実人員	20	0	20
	延利用数	(293)	(0)	(293)
	平均利用者数	10	0	10
1 月	実人員	18	0	18
	延利用数	(263)	(0)	(263)
	平均利用者数	9	0	9
2 月	実人員	20	1	21
	延利用数	(332)	(2)	(334)
	平均利用者数	12	1	13
3 月	実人員	18	1	19
	延利用数	(380)	(5)	(385)
	平均利用者数	13	1	14
計	実人員	224	2	226
	延利用数	(3368)	(7)	(3375)

（2）利用定員

12 人

平均利用人数

9.3 人/日

前年度平均利用人数

9.3 人/日

ショートステイゆうるり（ユニット型短期入所生活介護・併設空床型）

1 （1）利用者の状況

		居宅サービス（人）	介護予防サービス（人）	計
4 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
5 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
6 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
7 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
8 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
9 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
10 月	実人員	1	0	1
	延利用数	(21)	(0)	(21)
	平均利用者数	1	0	1
11 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
12 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
1 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
2 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
3 月	実人員	0	0	0
	延利用数	(0)	(0)	(0)
	平均利用者数	0	0	0
計	実人員	1	0	1
	延利用数	(21)	(0)	(21)

（2）利用定員

1 人

平均利用人数

0.1 人/日

前年度平均利用人数

1.6 人/日

4. デイサービスセンターの状況

デイサービスセンター　フルーツ・シャトーよいち（通所介護）

1　従業員の職種・員数　（令和7年3月31日現在）

	生活相談員		看護職員		介護職員		機能訓練指導員	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　勤（人）		2		1		5		1
非常勤（人）				1		4		1

2　利用者の状況（6時間以上7時間未満）

4　月	実人員	71	10月	実人員	82
	延利用	（　501　）		延利用	598　）
	一月間の利用者の数の平均	19.3		一月間の利用者の数の平均	22
5　月	実人員	71	11月	実人員	86
	延利用	（　509　）		延利用	（　598　）
	一月間の利用者の数の平均	18.9		一月間の利用者の数の平均	23
6　月	実人員	71	12月	実人員	90
	延利用	（　480　）		延利用	（　626　）
	一月間の利用者の数の平均	19.2		一月間の利用者の数の平均	25
7　月	実人員	75	1　月	実人員	87
	延利用	（　540　）		延利用	（　642　）
	一月間の利用者の数の平均	20		一月間の利用者の数の平均	26
8　月	実人員	78	2　月	実人員	87
	延利用	（　521　）		延利用	（　601　）
	一月間の利用者の数の平均	19.3		一月間の利用者の数の平均	25
9　月	実人員	76	3　月	実人員	88
	延利用	（　521　）		延利用	（　637　）
	一月間の利用者の数の平均	21		一月間の利用者の数の平均	25
			計	実人員	962
				延利用	（　6774　）

令和5年度	実人員	881
	延利用	5583

（2）利用定員

30　人

7時間以上8時間未満

4　月	実人員	10	10月	実人員	11
	延利用	（　66　）		延利用	（　74　）
	一月間の利用者の数の平均	3.1		一月間の利用者の数の平均	3.2
5　月	実人員	11	11月	実人員	10
	延利用	（　71　）		延利用	（　68　）
	一月間の利用者の数の平均	3.1		一月間の利用者の数の平均	3.1
6　月	実人員	13	12月	実人員	10
	延利用	（　85　）		延利用	（　72　）
	一月間の利用者の数の平均	4		一月間の利用者の数の平均	3.6
7　月	実人員	13	1　月	実人員	10
	延利用	（　70　）		延利用	（　78　）
	一月間の利用者の数の平均	3.2		一月間の利用者の数の平均	3.7
8　月	実人員	11	2　月	実人員	10
	延利用	（　79　）		延利用	（　72　）
	一月間の利用者の数の平均	3.4		一月間の利用者の数の平均	3.6
9　月	実人員	12	3　月	実人員	8
	延利用	（　71　）		延利用	（　62　）
	一月間の利用者の数の平均	3.2		一月間の利用者の数の平均	3
			計	実人員	129
				延利用	（　868　）

令和5年度	実人員	115
	延利用	731

（2）利用定員

10　人

5. 訪問看護・介護の状況

訪問看護ステーション　フルーツ・シャトーよいち（訪問看護）

1　従業員の職種・員数（令和7年3月31日現在）

	看護師		保健師		准看護師		理学・作業療法士・言語聴覚士	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　　勤（人）	2							
非 常 勤（人）					1			
常勤換算後の員数（注3）	3　人							

2　利用者の状況

登録者数	48　人	【うち介護予防　6　人　医療　6　人】
令和6年度登録者数	39　人	【うち介護予防　3　人　医療　4　人】

ヘルパーステーション　ふる一つ（訪問介護）

1　訪問介護員等の員数（令和7年3月31日現在）

	訪問介護員等	
	専　従	兼　務
常　　勤（人）	1	1
非 常 勤（人）	2	0
常勤換算後の員数	3.2　人	

2　サービス提供責任者の員数

	サービス提供責任者	
	専　従	兼　務
常　　勤（人）	0	1
非 常 勤（人）	1	0
常勤換算後の員数	2　人	

3　利用者の状況

登録者数	32人	【うち、第1号訪問介護事業（介護予防訪問介護相当）利用者　16　人】
前年度登録者数	42人	【うち、第1号訪問介護事業（介護予防訪問介護相当）利用者　13　人】

6. 居宅介護支援の状況

居宅介護支援事業所　フルーツ・シャトーよいち

1　従業員の職種・員数　（令和7年3月31日現在）

	介護支援専門員	
	専　　従	兼　　務
常　　勤（人）	8	
非　常　勤（人）	1	

2　利用者の状況

4　月	要 介 護	238	10月	要 介 護	242
	要 支 援	38		要 支 援	44
	合　　計	276		合　　計	286
5　月	要 介 護	239	11月	要 介 護	234
	要 支 援	38		要 支 援	47
	合　　計	277		合　　計	281
6　月	要 介 護	223	12月	要 介 護	234
	要 支 援	37		要 支 援	46
	合　　計	260		合　　計	280
7　月	要 介 護	234	1　月	要 介 護	241
	要 支 援	43		要 支 援	48
	合　　計	277		合　　計	289
8　月	要 介 護	241	2　月	要 介 護	244
	要 支 援	42		要 支 援	48
	合　　計	283		合　　計	292
9　月	要 介 護	230	3　月	要 介 護	247
	要 支 援	42		要 支 援	47
	合　　計	272		合　　計	294

計	延介護数	2,847	令和5年度	延介護数	3,083
	延支援数	520		延支援数	462
	延件数	3,367		延件数	3,545

7. 地域密着型特別養護老人ホームの状況

地域密着型特別養護老人ホーム ゆうるり

1 職員の状況

(1)従業員の職種・員数

	管理者		医師		生活相談員		介護職員		看護職員		栄養士		機能訓練指導員		介護支援専門員		ユニットリーダー	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤（人）		1					6		1							1	2	
非常勤（人）			1				4							1				
常勤換算（人）		0.2		0.1				8.7		1				1		1		2

(2)介護支援専門員の状況(令和7年3月31日現在)

氏名	登録番号	有効期間満了年月日	氏名	登録番号	有効期間満了年月日
桜井順花	1100095	令和8年2月20日			

(3)職員会議・委員会等の実施状況

会議等の名称	参加職種	実施状況(頻度)	会議等の主な内容
リスクマネジメント委員会(身体拘束・虐待部門)	施設長 副施設長 援助課長 看護職員 主任生活相談員 介護職員等	4回	身体拘束についての啓発活動や介護現場での身体拘束等の兆候がないかのケア点検、研修会の企画等
感染症委員会	施設長 医務課長 相談課長 援助課長 看護職員 各事業所管理者 介護職員等	4回	新型コロナウイルスをはじめとした感染症の予防対策やマニュアルの作成・見直し、感染症が発症した場合の拡大防止対策や対応の検討等
リスクマネジメント委員会(事故対策)	施設長 副施設長 看護職員 相談員 介護職員等	3回	事故の検証、事故防止対策の検討
ゆうるり会議	施設長 看護職員 相談員 介護職員等	8回	入居者のケア全般・業務改善等

2 入退所等の状況

(1－1)入所の状況

区分			入所者の総数
新規入所者数	家庭		7人 (0)
	社会福祉施設	養護老人ホーム	0人 (0)
		軽費老人ホーム	0人 (0)
		認知症高齢者グループホーム	1人 (0)
		その他	0人 (0)
		小計	1人 (0)
	介護老人保健施設		0人 (0)
	病院・診療所		2人 (0)
	その他		2人 (0)
	合計		5人 (0)

(4)入所の状況(令和7年3月31日現在)

ア 入所者数及び平均年齢

	男性	女性	計
入所者数	6	14	20
平均年齢	88.3	89.7	89.3

※ 平均年齢は少数点第2位以下を四捨五入。

イ 入所期間別人数

入所期間別人数	6月未満	4
	6月以上1年未満	1
	1年以上3年未満	9
	3年以上5年未満	1
	5年以上10年未満	5
	10年以上	0
	合計	20

ウ 定員

入所定員
20 人

(1−2)退所の状況

退所者数	家庭		0 人
	福祉施設	養護老人ホーム	0 人
		軽費老人ホーム	0 人
		認知症高齢者グループホーム	0 人
		その他	4 人
		小計	4 人
	介護老人保健施設		0 人
	病院・診療所		4 人
	死亡		2 人
	その他		0 人
	合計		10 人

エ 前年度入所者延べ数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
延数	715	712	690	692	618	569	
平均	24	23	23	22	20	19	
月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
延数	597	589	589	570	557	596	7,494
平均	19	20	19	18	20	19	

オ 入所者平均（人員基準上満たすべき従業者の員数を算定する際の入所者数）

20.5 人

※1 前年度の入所者延数／前年度の日数(365日あるいは366日)
2 小数点第2位以下を切り上げ。

前年度入所者平均

24.3 人

カ 前年度各月初日現在入所者数　各月初日の要介護度別入所者数を記載。

月	自立	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	計
4	0	0	0	5	6	9	4	1	25
5	0	0	0	4	5	9	4	1	23
6	0	0	0	4	5	9	5	1	24
7	0	0	0	4	4	9	5	1	23
8	0	0	0	3	4	9	3	1	20
9	0	0	0	3	3	9	3	1	19
10	0	0	0	3	3	9	3	1	19
11	0	0	0	3	4	9	3	1	20
12	0	0	0	3	4	9	2	1	19
1	0	0	0	3	4	8	2	2	20
2	0	0	0	4	4	8	2	1	20
3	0	0	0	4	4	8	3	1	20

キ 要介護度別・自立度判定基準別入所者数(令和7年3月31日現在)

区分		① 入所者							
			自立度判定基準						
		計	ランクなし	ランクⅠ	ランクⅡ	ランクⅢ	ランクⅣ	ランクM	不明
要介護度等	自立	0	0	0	0	0	0	0	0
	要支援	0	0	0	0	0	0	0	0
	要介護1	4	1	1	2	0	0	0	0
	要介護2	4	0	1	3	0	0	0	0
	要介護3	8	0	0	5	3	0	0	0
	要介護4	3	0	1	1	1	0	0	0
	要介護5	1	0	0	0	1	0	0	0
	計	20	1	3	11	5	0	0	0

※ 入所者の要介護度等別人数を記入し、さらに自立度判定基準による内訳を記載。

地域密着型特養における来訪者実績

月　日	来訪者団体名等	内　容	人　数
7.6	美国例大祭渡御	地域行事	30名
10.30	美国保育園園児	地域交流	30名
11.25	北後志消防組合積丹支署	防火査察	3名
12.22	古平町たらつり節保存会	地域交流	6名
R7.1.23	美国保育園児	地域交流	30名
1.28	美国警察署	防犯訓練	2名

入所判定委員会

月　日	出席者
10.18	積丹町役場住民福祉課長・外崎晃記氏・吉崎副施設長
R7.1.28	同上
3.24	積丹町役場住民福祉課長・外崎晃記氏・籐澤主任相談員

行事・レクレーション実施状況

月　日	内　容
5.24	お花見会
7.6	美国神社例大祭見学
10.12	ゆうるり秋祭り
10.15	積丹ドライブ・鮭のちゃんちゃん焼き
10.30	びくに保育園ハロウィン慰問
11.28	買い物外出
12.22	クリスマス会・たらつり節保存会慰問
12.26	もちつき大会
R7.1.20	新年会
1.23	びくに保育園児交流会
2.3	節分
3.3	ひなまつり

8. 地域密着型サービス

高齢者グループホームフルーツ・シャトーよいちの状況

高齢者グループホーム フルーツシャトーよいち

1 従業員の職種・員数(令和7年3月31日現在)

	管理者		看護職員		介護職員		計画作成担当者	
	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
常勤(人)		1			9	2		2
非常勤(人)				1	2			

2 利用者状況:フルーツ・シャトーユニット

4月	実人員	8	10月	実人員	8
	延利用数	240		延利用数	248
	一月間の利用者の数の平均	8		一月間の利用者の数の平均	8
5月	実人員	8	11月	実人員	8
	延利用数	248		延利用数	232
	一月間の利用者の数の平均	8		一月間の利用者の数の平均	7.7
6月	実人員	8	12月	実人員	8
	延利用数	240		延利用数	248
	一月間の利用者の数の平均	8		一月間の利用者の数の平均	8
7月	実人員	8	1月	実人員	8
	延利用数	227		延利用数	247
	一月間の利用者の数の平均	7.3		一月間の利用者の数の平均	7.9
8月	実人員	8	2月	実人員	8
	延利用数	242		延利用数	224
	一月間の利用者の数の平均	7.8		一月間の利用者の数の平均	8
9月	実人員	8	3月	実人員	8
	延利用数	240		延利用数	248
	一月間の利用者の数の平均	8		一月間の利用者の数の平均	8
			計	実人員	96
				延利用数	(2884)

(2)利用定員

8 人

令和5年度	実人員	95
	延利用	2761

パステルユニット

4月	実人員	9	10月	実人員	9
	延利用数	270		延利用数	269
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	8.6
5月	実人員	9	11月	実人員	9
	延利用数	279		延利用数	270
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	8
6月	実人員	9	12月	実人員	9
	延利用数	270		延利用数	279
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	9
7月	実人員	9	1月	実人員	9
	延利用数	279		延利用数	279
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	9
8月	実人員	9	2月	実人員	9
	延利用数	279		延利用数	248
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	8.8
9月	実人員	9	3月	実人員	9
	延利用数	270		延利用数	278
	一月間の利用者の数の平均	9		一月間の利用者の数の平均	8.9
			計	実人員	108
				延利用数	(3270)

(2)利用定員

9 人

令和5年度	実人員	108
	延利用	3155

行事実施状況等

月　日	内容
4. 28	お花見・昼食会
5. 5	端午の節句
6. 9～6. 11	余市神社祭典見物
7. 6	北海ソーラン祭見物
8. 7	七夕行事
8. 9	ドライブレク(仁木きのこ王国)
8. 16	納涼お茶会
8. 16	花火大会
9. 16	敬老会
9. 17	十五夜行事
10. 17	紅葉ドライブ
12. 23	クリスマス会
R7. 1. 29	餅つき行事(家族交流会)
2. 3	節分行事
3. 2	ひな祭り行事
3. 21	スイーツバイキング

※誕生会は誕生者のいる月に実施

学校との連携・実習受入及び講師派遣

月　日	内容
4. 23～4. 25	小樽市立高等看護学院実習
5. 14～5. 16	同上
7. 2～7. 4	同上
7. 16～7. 18	同上
8. 14～8. 16	同上
8. 27～8. 29	同上
10. 10	令和6年度介護に関する入門的研修　アドバイザー(若林計画作成担当者)

9. 地域密着型サービス

認知症対応型通所介護 ／ 共用型認知症対応型通所介護の状況

共用型認知症対応型通所介護　フルーツ・シャトーよいち

1　従業員の職種・員数（令和7年3月31日現在）

	管理者		看護職員		介護職員	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　勤（人）		1			10	1
非常勤（人）					2	

2　利用者の状況

4　月	実人員	2	10月	実人員	4
	延利用数	27		延利用数	40
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1.3
5　月	実人員	2	11月	実人員	5
	延利用数	26		延利用数	30
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1
6　月	実人員	2	12月	実人員	4
	延利用数	25		延利用数	40
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1.3
7　月	実人員	2	1　月	実人員	4
	延利用数	30		延利用数	45
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1.6
8　月	実人員	2	2　月	実人員	5
	延利用数	22		延利用数	52
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1.8
9　月	実人員	2	3　月	実人員	4
	延利用数	26		延利用数	49
	一月間の利用者の数の平均	1		一月間の利用者の数の平均	1.6
			計	実人員	38
				延利用数	（　412　）

(2)利用定員

3　人

令和5年度	実人員	46
	延利用数	255

10. 地域密着型サービス

ぷらっと・よいち ／ よいち銀座はくちょうの状況

デイサービスセンター　ぷらっとよいち（通所介護）

1　従業員の職種・員数　（令和7年3月31日現在）

	生活相談員		介護職員		看護職員		機能訓練指導員	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　勤（人）	0	1	0	0	0	0	0	0
非常勤（人）	0	1	1	1	0	1	0	1

2　利用者の状況

4　月	実人員	25	10月	実人員	25
	延利用数	（　159　）		延利用数	（　157　）
	一月間の利用者の数の平均	6.1		一月間の利用者の数の平均	5.8
5　月	実人員	25	11月	実人員	26
	延利用数	（　149　）		延利用数	（　160　）
	一月間の利用者の数の平均	5.5		一月間の利用者の数の平均	6
6　月	実人員	24	12月	実人員	27
	延利用数	（　126　）		延利用数	（　159　）
	一月間の利用者の数の平均	5		一月間の利用者の数の平均	6.3
7　月	実人員	24	1　月	実人員	29
	延利用数	（　148　）		延利用数	（　155　）
	一月間の利用者の数の平均	5		一月間の利用者の数の平均	6
8　月	実人員	25	2　月	実人員	27
	延利用数	（　134　）		延利用数	（　152　）
	一月間の利用者の数の平均	4.9		一月間の利用者の数の平均	6.3
9　月	実人員	26	3　月	実人員	27
	延利用数	（　144　）		延利用数	（　166　）
	一月間の利用者の数の平均	5.7		一月間の利用者の数の平均	6.3
			計	実人員	310
				延利用数	（　1809　）

令和5年度	実人員	317
	延利用数	2028

(2)利用定員

10　人

デイサービスセンター　よいち銀座はくちょう

1　従業員の職種・員数（令和6年3月31日現在）

	生活相談員		介護職員		機能訓練指導員	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　勤（人）		1				
非常勤（人）		1	1	1		1

2　利用者の状況

4　月	実人員	11	10月	実人員	13
	延利用数	（　92　）		延利用数	（　103　）
	一月間の利用者の数の平均	35.4		一月間の利用者の数の平均	39.6
5　月	実人員	11	11月	実人員	13
	延利用数	（　95　）		延利用数	（　104　）
	一月間の利用者の数の平均	35.2		一月間の利用者の数の平均	40
6　月	実人員	11	12月	実人員	休業
	延利用数	（　84　）		延利用数	
	一月間の利用者の数の平均	35		一月間の利用者の数の平均	
7　月	実人員	11	1　月	実人員	休業
	延利用数	（　100　）		延利用数	
	一月間の利用者の数の平均	37		一月間の利用者の数の平均	
8　月	実人員	11	2　月	実人員	休業
	延利用数	（　87　）		延利用数	
	一月間の利用者の数の平均	32.2		一月間の利用者の数の平均	
9　月	実人員	12	3　月	実人員	休業
	延利用数	（　101　）		延利用数	
	一月間の利用者の数の平均	38.8		一月間の利用者の数の平均	
			計	実人員	93
				延利用数	（　766　）

令和5年度	実人員	148
	延利用数	1024

(2)利用定員

10　人

11. 地域密着型サービス

小規模多機能型居宅介護 ほっとハウス・よいちの状況

ほっとハウス・よいち（小規模多機能型居宅介護）

1 従業員の職種・員数（令和7年3月31現在）

	生活相談員		看護職員		介護職員	
	専　従	兼　務	専　従	兼　務	専　従	兼　務
常　勤（人）	0	0	1	0	7	0
非常勤（人）	0	0	0	0	4.0	0.9

2 利用者の状況

4 月	登録利用者	22	月間稼働率	10月	登録利用者	21	月間稼働率
	延利用数	（ 844 ）	75.9%		延利用数	（ 679 ）	72.4%
	一月間の利用者数の平均	28.1			一月間の利用者数の平均	21.9	
5 月	登録利用者	22	月間稼働率	11月	登録利用者	22	月間稼働率
	延利用数	（ 802 ）	75.9%		延利用数	（ 693 ）	75.9%
	一月間の利用者数の平均	25.9			一月間の利用者数の平均	23.1	
6 月	登録利用者	22	月間稼働率	12月	登録利用者	23	月間稼働率
	延利用数	（ 754 ）	75.9%		延利用数	（ 768 ）	79.3%
	一月間の利用者数の平均	25.1			一月間の利用者数の平均	24.8	
7 月	登録利用者	22	月間稼働率	1 月	登録利用者	23	月間稼働率
	延利用数	（ 815 ）	75.9%		延利用数	（ 792 ）	79.3%
	一月間の利用者数の平均	26.3			一月間の利用者数の平均	25.5	
8 月	登録利用者	22	月間稼働率	2 月	登録利用者	24	月間稼働率
	延利用数	（ 822 ）	75.9%		延利用数	（ 805 ）	82.8%
	一月間の利用者数の平均	26.5			一月間の利用者数の平均	28.8	
9 月	登録利用者	22	月間稼働率	3 月	登録利用者	24	月間稼働率
	延利用数	（ 775 ）	75.9%		延利用数	（ 906 ）	82.8%
	一月間の利用者数の平均	25.8			一月間の利用者数の平均	29.2	

計	登録利用者	269	年間稼働率	令和5年度	実人員	284	年間稼働率
	延利用数	（ 9455 ）	77.3%		延利用数	9939	81.60%

(2)利用定員

29 人

【一月間の利用者の数の平均】
一人の利用者が繰り返しサービスを利用した場合、実人員数を超える。

【月間稼働率】
利用定員に占める登録利用者数の割合

【年間稼働率】
令和6年度における平均稼働率。

通所利用数

4 月	実利用者数	20	10月	実利用者数	20
	延利用数	（ 299 ）		延利用数	（ 219 ）
	一月間の利用者数の平均	10.0		一月間の利用者数の平均	7.1
5 月	実利用者数	20	11月	実利用者数	20
	延利用数	（ 267 ）		延利用数	（ 229 ）
	一月間の利用者数の平均	8.6		一月間の利用者数の平均	7.6
6 月	実利用者数	20	12月	実利用者数	21
	延利用数	（ 251 ）		延利用数	（ 268 ）
	一月間の利用者数の平均	8.4		一月間の利用者数の平均	8.6
7 月	実利用者数	20	1 月	実利用者数	20
	延利用数	（ 278 ）		延利用数	（ 245 ）
	一月間の利用者数の平均	9.0		一月間の利用者数の平均	7.9
8 月	実利用者数	20	2 月	実利用者数	20
	延利用数	（ 275 ）		延利用数	（ 284 ）
	一月間の利用者数の平均	8.9		一月間の利用者数の平均	10.1
9 月	実利用者数	21	3 月	実利用者数	22
	延利用数	（ 245 ）		延利用数	（ 319 ）
	一月間の利用者数の平均	8.2		一月間の利用者数の平均	10.3

計	実利用者数	244	令和5年度	実人員	263
	延利用数	（ 3179 ）		延利用数	3394

(2)利用定員

15 人

訪問利用数

4 月	実利用者数	16	10月	実利用者数	16
	延利用数	(395)		延利用数	(360)
	一月間の利用者数の平均	13.2		一月間の利用者数の平均	11.6
5 月	実利用者数	17	11月	実利用者数	17
	延利用数	(404)		延利用数	(372)
	一月間の利用者数の平均	13.0		一月間の利用者数の平均	12.4
6 月	実利用者数	17	12月	実利用者数	17
	延利用数	(379)		延利用数	(400)
	一月間の利用者数の平均	12.6		一月間の利用者数の平均	12.9
7 月	実利用者数	17	1 月	実利用者数	19
	延利用数	(404)		延利用数	(419)
	一月間の利用者数の平均	13.0		一月間の利用者数の平均	13.5
8 月	実利用者数	17	2 月	実利用者数	18
	延利用数	(418)		延利用数	(401)
	一月間の利用者数の平均	13.5		一月間の利用者数の平均	14.3
9 月	実利用者数	18	3 月	実利用者数	19
	延利用数	(424)		延利用数	(433)
	一月間の利用者数の平均	14.1		一月間の利用者数の平均	14.0
			計	実利用者数	208
				延利用数	(4809)

(2)利用定員

29 人

令和5年度	実人員	232
	延利用数	5164

宿泊利用数

4 月	実利用者数	5	10月	実利用者数	5
	延利用数	(150)		延利用数	(100)
	一月間の利用者数の平均	5.0		一月間の利用者数の平均	3.2
5 月	実利用者数	5	11月	実利用者数	4
	延利用数	(131)		延利用数	(92)
	一月間の利用者数の平均	4.2		一月間の利用者数の平均	3.1
6 月	実利用者数	4	12月	実利用者数	5
	延利用数	(124)		延利用数	(100)
	一月間の利用者数の平均	4.1		一月間の利用者数の平均	3.2
7 月	実利用者数	5	1 月	実利用者数	4
	延利用数	(133)		延利用数	(128)
	一月間の利用者数の平均	4.3		一月間の利用者数の平均	4.1
8 月	実利用者数	4	2 月	実利用者数	4
	延利用数	(129)		延利用数	(120)
	一月間の利用者数の平均	4.2		一月間の利用者数の平均	4.3
9 月	実利用者数	4	3 月	実利用者数	5
	延利用数	(106)		延利用数	(154)
	一月間の利用者数の平均	3.5		一月間の利用者数の平均	5.0
			計	実利用者数	54
				延利用数	(1467)

(2)利用定員

5 人

令和5年度	実人員	52
	延利用数	1381

12. サービス付き高齢者向け住宅

ふる一つの郷 ／ ぬくもりの郷の状況

サービス付き高齢者向け住宅

利用者の状況

ふる一つの郷

4 月	入居数	0	月間稼働率	10月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	100.0%		退居数	0	95.8%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	23	
5 月	入居数	0	月間稼働率	11月	入居数	1	月間稼働率
	退居数	0	100.0%		退居数	1	93.5%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	23	
6 月	入居数	0	月間稼働率	12月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	100.0%		退居数	1	93.1%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	22	
7 月	入居数	0	月間稼働率	1 月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	100.0%		退居数	0	91.7%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	22	
8 月	入居数	0	月間稼働率	2 月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	100.0%		退居数	0	91.7%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	22	
9 月	入居数	0	月間稼働率	3 月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	1	99.2%		退居数	1	88.3%
	実人員(末日)	23			実人員(末日)	21	

計	入居数	1	年間稼働率	令和5年度	入居数	4	年間稼働率
	退居数	4	96.1%		退居数	2	97.3%
	実人員	276			実人員	281	

(1)利用定員

24 人

個室 20室
2人居室 2室

【月間稼働率】
利用定員に占める実人員の割合

【年間稼働率】
令和6年度における平均稼働率。

ぬくもりの郷

4 月	入居数	0	月間稼働率	10月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	92.3%		退居数	0	88.5%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	23	
5 月	入居数	0	月間稼働率	11月	入居数	1	月間稼働率
	退居数	0	92.3%		退居数	2	90.6%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	22	
6 月	入居数	0	月間稼働率	12月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	1	90.6%		退居数	2	81.4%
	実人員(末日)	23			実人員(末日)	20	
7 月	入居数	1	月間稼働率	1 月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	0	90.4%		退居数	0	76.9%
	実人員(末日)	24			実人員(末日)	20	
8 月	入居数	1	月間稼働率	2 月	入居数	0	月間稼働率
	退居数	2	89.3%		退居数	0	76.9%
	実人員(末日)	23			実人員(末日)	20	
9 月	入居数	1	月間稼働率	3 月	入居数	2	月間稼働率
	退居数	1	88.2%		退居数	1	80.4%
	実人員(末日)	23			実人員(末日)	21	

計	入居数	6	年間稼働率	令和5年度	入居数	8	年間稼働率
	退居数	9	86.5%		退居数	4	95.5%
	実人員	267			実人員	299	

(2)利用定員

26 人

個室 22室
2人居室 2室

【月間稼働率】
利用定員に占める実人員の割合

【年間稼働率】
令和6年度における平均稼働率。

13. 余市町地域包括支援センターの状況

余市町地域包括支援センター相談業務

○余市町地域包括支援センター相談業務について

余市町地域包括支援センターの相談業務は、通年２４時間体制にて、在宅介護支援センターかるな(ブランチ)と連携を図りながら実施した。

主な相談内容としては、介護保険制度や介護サービスの説明・介護保険の代行申請が中心となっている。相談があった場合、基本的には自宅や病院等に訪問をして相談させて頂く体制を取っている。その際、一回の相談で問題が解決しない場合等には、定期的な訪問相談を実施した。

地域の福祉相談窓口として、遠方にいる家族についての相談・医師から介護保険申請を勧められたので手続きをしたいなど様々な相談支援を行った。事務所がイオン余市店にある事から来所相談にも多く対応する事ができた。 虐待に対する支援は行政や関係機関と情報共有し対応を行った。

○相談件数　(R6.4.1～R7.3.31)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
①来所	包括	18	26	9	22	17	14	11	19	21	12	17	18	204
	ブランチ	0	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	5
	合計	18	26	9	23	17	16	11	19	21	14	17	18	209
②電話	包括	13	10	13	17	15	20	17	11	11	18	9	10	164
	ブランチ	8	3	1	5	3	4	2	4	7	6	5	5	53
	合計	21	13	14	22	18	24	19	15	18	24	14	15	217
③訪問	包括	13	15	14	15	14	11	21	16	15	15	9	22	180
	ブランチ	5	2	0	1	3	2	2	2	1	3	0	1	22
	合計	18	17	14	16	17	13	23	18	16	18	9	23	202
④その他	包括	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブランチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合　計	包括	44	51	36	54	46	45	49	46	47	45	35	50	548
	ブランチ	13	5	1	7	6	8	4	6	8	11	5	6	80
	合計	57	56	37	61	52	53	53	52	55	56	40	56	628

○相談内容(延べ数)

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累計
①介護相談(介護方法等)	包括	12	6	3	6	8	11	4	11	13	11	6	14	105
	ブランチ	1	2	0	2	1	1	0	0	3	0	0	3	13
	合計	13	8	3	8	9	12	4	11	16	11	6	17	118
②介護保険サービス	包括	16	25	26	28	19	18	21	14	18	15	19	28	247
	ブランチ	3	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	0	7
	合計	19	26	26	28	20	20	21	14	18	15	19	28	254
③介護保険の地域支援事業	包括	9	7	7	17	8	13	21	11	8	8	2	9	120
	ブランチ	3	1	0	1	0	0	1	1	1	5	2	1	16
	合計	12	8	7	18	8	13	22	12	9	13	4	10	136
④その他保健・福祉サービス	包括	4	7	2	6	3	4	5	3	6	3	3	4	50
	ブランチ	5	1	0	3	2	5	2	4	3	6	3	1	35
	合計	9	8	2	9	5	9	7	7	9	9	6	5	85
⑤ケアマネジメント等	包括	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ブランチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
⑥虐待・権利擁護	包括	0	4	0	0	3	0	0	5	6	2	0	1	21
	ブランチ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計	0	4	0	0	3	0	0	5	6	2	0	1	21
⑦その他	包括	8	8	4	13	13	8	11	13	5	11	8		102
	ブランチ	1	0	1	1	2	0	1	1	1	0	0		8
	合計	9	8	5	14	15	8	12	14	6	11	8	0	110
合　　計	包括	49	57	42	70	54	54	62	57	56	50	38	56	645
	ブランチ	13	5	1	7	6	8	4	6	8	11	5	5	79
	合計	62	62	43	77	60	62	66	63	64	61	43	61	724

指定介護予防支援事業所業務(介護予支援防及び介護予防ケアマネジメント給付管理業務)

○要支援者(要支援１・要支援２・事業対象者)のサービス利用状況について

要支援者の給付管理は、地域包括支援センター(指定介護予防支援事業所)のみが給付管理できることになっているが、住民票が余市町にあり生活の場が町外である場合や担当ケアマネは変更しないほうが良い場合には、居宅介護支援事業所に再委託を実施している。令和6年度末現在では、町内4事業所、町外1事業所(小樽市)の合計5事業所となっている。

○指定介護予防支援事業所取扱い総数　(R6.4.1～R7.3.31)

①介護予防支援

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
サービス利用者総数	要支援1	83	80	70	67	68	73	74	75	72	65	63	62	852
	要支援2	61	59	53	53	52	53	55	55	55	51	51	48	646
	合　計	144	139	123	120	120	126	129	130	127	116	114	110	1,498
	増　減	16	−5	−16	−3	0	6	3	1	−3	−11	−2	−4	−
包括管理数	要支援1	58	53	54	52	53	56	57	59	59	53	51	50	655
	要支援2	46	44	41	41	40	41	43	43	41	40	40	38	498
	合　計	104	97	95	93	93	97	100	102	100	93	91	88	1,153
	増　減	8	−7	−2	−2	0	4	3	2	−2	−7	−2	−3	−
居宅事業所再委託数	要支援1	25	27	16	15	15	17	17	16	13	12	12	12	197
	要支援2	15	15	12	12	12	12	12	12	14	11	11	10	148
	合　計	40	42	28	27	27	29	29	28	27	23	23	22	345
	増　減	8	2	−14	−1	0	2	0	−1	−1	−4	0	−1	−
	委託事業所数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	−

②介護予防ケマネジメント

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	累 計
総合事業利用者	事業対象者	16	16	16	20	22	21	21	21	21	24	24	22	244
	要支援1	119	122	126	122	115	120	116	117	107	110	106	106	1,386
	要支援2	32	34	34	33	32	33	33	35	34	32	31	31	394
	合　計	167	172	176	175	169	174	170	173	162	166	161	159	2,024
	増　減	2	5	4	−1	−6	5	−4	3	−11	4	−5	−2	−
包括管理数	事業対象者	16	16	16	20	20	19	19	19	20	22	22	21	230
	要支援1	87	89	93	91	90	94	88	89	78	80	77	79	1,035
	要支援2	23	23	23	21	21	21	20	21	22	21	21	21	258
	合　計	126	128	132	132	131	134	127	129	120	123	120	121	1,523
	増　減	6	2	4	0	−1	3	−7	2	−9	3	−3	1	−
居宅事業所再委託数	事業対象者	0	0	0	0	2	2	2	2	1	2	2	1	14
	要支援1	32	33	33	31	25	26	28	28	29	30	29	27	351
	要支援2	9	11	11	12	11	12	13	14	12	11	10	10	136
	合　計	41	44	44	43	38	40	43	44	42	43	41	38	501
	増　減	−4	3	0	−1	−5	2	3	1	−2	1	−2	−3	−
	委託事業所数	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	−

①令和6年度事業実施状況

月　　日	項　　目	会　　場	参集人数等
6月14日	第1回地域ケア会議個別事例検討	フルーツシャトーよいち会議室	関係機関職員6名
7月1日	包括便り配布	余市町広報誌7月号折込	
7月3日	認知症サポーター養成講座(東中学校1年)	余市町東中学校	講師　小畑・平塚　50名
9月11日	第2回地域ケア会議個別事例検討	フルーツシャトーよいち会議室	関係機関職員7名
10月29日	第45回男性の料理教室	フルーツシャトーよいち	男性参加者　9名
11月9日	余市町地域包括支援センター主催町民向け研修会「わたしらしい終活～げんきなうちにやっておきたい」	中央公民館	参加者　63名
11月28日	第3回地域ケア会議個別事例検討	フルーツシャトーよいち会議室	関係機関職員　6名
12月11日	認知症サポーター養成講座(沢町小学校5年)	余市町沢町小学校	講師　古崎　28名
12月13日	第4回地域ケア会議個別事例検討	フルーツシャトーよいち会議室	関係機関職員　8名
2月20日	認知症サポーター養成講座(余市町民生委員対象)	中央公民館	参加者　約50名
2月27日	居宅介護支援事業所対象研修会	フルーツシャトーよいち会議室	参加者　16名
2月28日	認知症サポーター養成講座(地域住民)	中央公民館	講師　菊地　11名
3月1日	包括便り配布	余市町広報誌3月号折込	

②令和6年度研修会・会議等参加状況

月　　日	項　　目	会　　場	参集人数等
4月12日	大川地区民協定例会	中央公民館	包括支援センター(安田)
4月18日	余市町地域包括支援センター従事者会議	かるな会議室	
5月8日	GHなかじま運営推進会議	GHなかじま	包括支援センター(菊地)
5月10日	大川地区民協定例会	中央公民館	包括支援センター(小畑)
5月14日	黒川地区民協定例会	老人福祉センター	包括支援センター(古崎)
5月16日	余市町地域包括支援センター従事者会議	フルーツシャトーよいち会議室	
5月27日	GHフルーツ・シャトーよいち運営推進会議	フルーツシャトーよいち会議室	包括支援センター(古崎)
5月31日	GHポランの家運営推進会議	GHポランの家	包括支援ンセンター(小畑)
6月3日	第1回余市町自立支援型地域ケア会議	余市町役場	包括支援センター(安田・平塚)
6月12日	小規模多機能型居宅介護ほっと・ハウス運営推進会議	ほっと・ハウス	包括支援センター(安田)
6月20日	余市町地域包括支援センター従事者会議	かるな会議室	

6月24日	黒川ひまわりの会対象講話	黒川町営団地	講師　菊地　12名
6月24日	GH夢運営推進会議	GH夢	包括支援ンセンター(平塚)
7月18日	余市町地域包括支援センター従事者会議	フルーツシャトーよいち会議室	
7月18日	ケアラー支援関係機関職員等研修会(基礎)	動画研修	包括支援センター(古崎)
7月30日	GHフルーツ・シャトーよいち運営推進会議	フルーツシャトーよいち会議室	包括支援センター(古崎)
7月30日	GHなかじま運営推進会議	GHなかじま	包括支援センター(菊地)
8月5日	第2回余市町自立支援型地域ケア会議	余市町役場	包括支援センター(安田)
8月5日	北海道高齢者虐待防止推進研修会	動画研修	包括支援センター(古崎)
8月21日	余市町認知症カフェ事業「あずましい余市カフェ」	余市テラス	包括支援センター(古崎)
8月23日	GH夢運営推進会議	GH夢	包括支援ンセンター(平塚)
8月26日	北海道公立学校教職員互助会対象講話	余市社協2	講師　平塚　20名
8月29日	余市町地域包括支援センター従事者会議	かるな会議室	
9月4日	小規模多機能型居宅介護ほっと・ハウス運営推進会議	ほっと・ハウス	包括支援センター(安田)
9月10日	黒川地区民協定例会	老人福祉センター	包括支援センター(菊地)
9月19日	余市町地域包括支援センター従事者会議	フルーツシャトーよいち会議室	
9月24日～9月25日	認知症地域支援推進研修	動画研修	包括支援センター(安田)
9月25日	GHなかじま運営推進会議	GHなかじま	包括支援センター(菊地)
9月25日	GHポランの家運営推進会議	GHポランの家	包括支援ンセンター(小畑)
9月30日	GHフルーツ・シャトーよいち運営推進会議	フルーツシャトーよいち会議室	包括支援センター(古崎)
9月30日	GH夢運営推進会議	GH夢	包括支援ンセンター(平塚)
10月16日	ケアラー支援関係機関職員等研修会(基礎・応用)	小樽市民会館	包括支援センター(小畑)
10月23日	余市町認知症カフェ事業「あずましい余市カフェ」	余市テラス	包括支援センター(安田)
10月23日	小規模多機能型居宅介護ほっと・ハウス運営推進会議	ほっと・ハウス	包括支援センター(安田)
10月24日	余市町地域包括支援センター従事者会議	かるな会議室	
11月5日	黒川地区民協定例会	老人福祉センター	包括支援センター(安田)
11月7日	大川地区民協定例会 講話「余市町の高齢者住宅について」	中央公民館	包括支援センター(古崎)
11月8日	主任介護支援専門員フォローアップ研修	動画研修	包括支援センター(古崎)
11月18日	第3回余市町自立支援型地域ケア会議	余市町役場	包括支援センター(小畑)
11月25日	余市町地域包括支援センター従事者会議	余市町役場	

11月28日	GHなかじま運営推進会議	GHなかじま	包括支援センター(菊地)
12月1日~31日	認定調査員(現任)研修	動画研修	包括支援センター職員5名
12月4日	大川地区民協定例会	中央公民館	包括支援センター(菊地)
12月6日	GH夢運営推進会議	GH夢	包括支援ンセンター(平塚)

14. 介護総合相談スペース あったかの状況

介護総合相談スペース　あったかについて

○介護総合相談スペース　あったかについて

余市町地域包括支援センター・居宅介護支援事業所職員を輪番で365日配置し、ぞれぞれの専門領域知識を発揮し、相談者への総合相談支援に努めた。

具体的な相談内容は「医師から介護保険申請を勧められたので申請をしたい」「介護サービスについて知りたい」などである。イオン余市店で365日開所した事で、地域住民の介護の相談場所として、高齢者のみならず支援する家族・近所に住む方等も気軽に立ち寄り相談する事ができていると思われる。地域住民の方に、土日祝日に開所する事で、相談したい時に相談する事ができる、安心感をもっての頂ける相談機関として運営に努めた。

○相談者区分　(R6.4.1～R7.3.31)

本人	家族	介護サービス事業所職員	病院関係者	その他	合計
19	26	0	0	4	49

○相談内容

介護相談	介護保険サービス	要介護認定申請	その他保健・福祉サービス	その他	合計
8	8	17	8	8	49

15. 訪問配食サービスの状況

令和6年度　訪問配食サービス事業運営状況

1. 令和6年度訪問配食サービス事業の運営状況

本事業は余市町の委託事業として平成１６年１１月１日からよいち福祉会が受託した事業である。６５歳以上の高齢者世帯に保温容器を使用して温かいお弁当を配送し、併せて本事業の大きな目的である安否確認を行っている。食事に関しては施設で提供している食事と同様に栄養面を考慮し、必要に応じて粥食や一口大の刻み食、アレルギー対応等利用者の身体状況に合った食事提供に努めている。２２年度より事業実施要領が一部変更となり、６ヵ月毎に再アセスメントを行い、利用者の必要性に応じて利用可否を見直している。年間食数は５，０９３食と、令和５年度の４，９８１食と比べて１１２食の増である。平均食数は２１．４食と令和５年度の１９．４食と比べて２．０食増となった。令和５年度の配食利用中止者は２８名であり、そのうち１５名が本人希望による配食利用中止だった。今年度の本人希望による中止は３名であり、訪問配食を継続して利用してくれる方が増えたため、年間食数増加に繋がった。

２．利用者の状況

令和7年3月31日

	～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100～	合計人数	平均年齢
男性	1	2	5	6	9	9	3	0	35	85.3
女性	1	2	2	8	17	11	0	0	41	85.8
計	2	4	7	14	26	20	3	0	76	85.6

３．配食利用実登録者数

（単位／人）

		男性			女性			合計		
		週１回	週２回	計	週１回	週２回	計	週１回	週２回	計
R6.3.31		7	22	29	13	22	35	20	44	64
R6.4	増	0	1	1	0	1	1	0	2	2
	減	0	0	0	0	2	2	0	2	2
	計	7	23	30	13	21	34	20	44	64
R6.5	増	0	1	1	1	2	3	1	3	4
	減	1	0	1	1	0	1	2	0	2
	計	6	24	30	13	23	36	19	47	66
R6.6	増	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	減	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	24	30	13	24	37	19	48	67
R6.7	増	2	0	2	2	2	4	4	2	6
	減	1	0	1	1	1	2	2	1	3
	計	7	24	31	14	25	39	21	49	70
R6.8	増	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	減	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	7	24	31	14	26	40	21	50	71
R6.9	増	0	1	1	0	1	1	0	2	2
	減	2	1	3	1	0	1	3	1	4
	計	5	24	29	13	27	40	18	51	69
R6.10	増	0	1	1	0	3	3	0	4	4
	減	0	0	0	1	2	3	1	2	3
	計	5	25	30	12	28	40	17	53	70
R6.11	増	1	0	1	0	1	1	1	1	2
	減	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	6	25	31	12	29	41	18	54	72
R6.12	増	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	減	0	0	0	0	1	1	0	1	1
	計	6	25	31	12	28	40	18	53	71
R7.1	増	1	0	1	0	2	2	1	2	3
	減	0	0	0	1	2	3	1	2	3
	計	7	25	32	11	28	39	18	53	71
R7.2	増	1	1	2	1	1	2	2	2	4
	減	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	8	26	34	12	29	41	20	55	75
R7.3	増	0	1	1	0	0	0	0	1	1
	減	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	8	27	35	12	29	41	20	56	76
増減	増	5	6	11	4	15	19	9	21	30
	減	4	1	5	5	8	13	9	9	18
	計	8	27	35	12	29	41	20	56	76

※週1回から週2回に回数を変更した利用者も3名含まれています。

４．利用中止の理由

（単位/人）

中止区分	４月	５月	６月	７月	８月	９月	１０月	１１月	１２月	１月	２月	３月	項目計
施設入所	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	0	3
長期入院	2	0	0	1	0	2	0	0	0	2	0	0	7
本人希望	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	3
家族と同居	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他(死亡・転居)	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
月計	2	0	0	2	0	4	3	0	1	3	0	0	15

５．配食実績の状況

（単位/食）

			男性			女性			合計		
			週１回	週２回	計	週１回	週２回	計	週１回	週２回	計
R6.4	配食日数	延配食者数	28	178	206	74	141	215	102	319	421
	22	(実配食者数)	7	23	30	13	21	34	20	44	64
R6.5	配食日数	延配食者数	22	184	206	55	184	239	77	368	445
	23	(実配食者数)	6	24	30	13	23	36	19	47	66
R6.6	配食日数	延配食者数	17	163	180	48	172	220	65	335	400
	20	(実配食者数)	6	24	30	13	24	37	19	48	67
R6.7	配食日数	延配食者数	22	191	213	58	190	248	80	381	461
	23	(実配食者数)	7	24	31	14	25	39	21	49	70
R6.8	配食日数	延配食者数	20	175	195	54	176	230	74	351	425
	22	(実配食者数)	7	24	31	14	26	40	21	50	71
R6.9	配食日数	延配食者数	16	180	196	47	166	213	63	346	409
	21	(実配食者数)	5	24	29	13	27	40	18	51	69
R6.10	配食日数	延配食者数	19	193	212	47	180	227	66	373	439
	23	(実配食者数)	5	25	30	12	28	40	17	53	70
R6.11	配食日数	延配食者数	20	186	206	45	183	228	65	369	434
	21	(実配食者数)	6	25	31	12	29	41	18	54	72
R6.12	配食日数	延配食者数	20	178	198	44	163	207	64	341	405
	21	(実配食者数)	6	25	31	12	28	40	18	53	71
R7.1	配食日数	延配食者数	21	171	192	37	167	204	58	338	396
	20	(実配食者数)	7	25	32	11	28	39	18	53	71
R7.2	配食日数	延配食者数	26	163	189	41	182	223	67	345	412
	20	(実配食者数)	8	26	34	12	29	41	20	55	75
R7.3	配食日数	延配食者数	27	185	212	43	191	234	70	376	446
	21	(実配食者数)	8	27	35	12	29	41	20	56	76
計	配食日数	延配食者数	258	2,147	2,405	593	2,095	2,688	851	4,242	5,093
	257	(実配食者数)	78	296	374	151	317	468	229	613	842
１日当たりの平均配食数			1.0	8.4	9.4	2.3	8.2	10.5	3.3	16.5	19.8

16. 公衆浴場利用の状況

令和6年度公衆浴場利用実績一覧表

（単位：人）

月別	開設日数	平均	合計	大人	中人	小人
令和6年4月	12	7.8	94	94	0	0
令和6年5月	12	7.2	86	86	0	0
令和6年6月	12	6.8	82	81	1	0
令和6年7月	13	6.6	86	86	0	0
令和6年8月	12	7.6	91	91	0	0
令和6年9月	11	7.3	80	80	0	0
令和6年10月	12	10.6	127	124	0	3
令和6年11月	12	10.8	129	126	0	3
令和6年12月	13	8.1	97	95	0	2
令和7年1月	11	10.4	114	109	0	5
令和7年2月	11	10.8	119	113	0	6
令和7年3月	13	17.8	213	185	0	28
合計	**144**	**111.8**	**1,318**	**1,270**	**1**	**47**
平均	12	9.3	109.0	105.0	0.1	3.9

【営業日及び時間並びに休館日】

営業日	毎週 月曜日・水曜日・金曜日
営業時間	15:00～19:00（18:20受付終了）
休館日	営業日のうち祝祭日

17. 防災等の状況

防災の状況

No. 1

防災協定

協定年月日	協定項目	内容
【福祉施設】 平成26年4月1日 ～継続中～	災害協定締結	災害・避難活動に関する協定 協定先 1．社会福祉法人ほくろう福祉協会 (1)特別養護老人ホーム緑愛園 (2)特別養護老人ホーム青葉のまち 2．社会福祉法人幸清会 (1)特別養護老人ホーム幸楽園 (2)特別養護老人ホーム幸豊園 (3)特別養護老人ホーム幸豊ハイツ (4)特別養護老人ホームみたらの杜
【地域・団体】 平成15年4月1日 ～継続中～	災害協定締結	災害等緊急時に関する協定 協定先 1．区会　(1)余市町内１区会 (2)積丹町内２区会 2．団体　(1)余市グループホーム連絡協議会

福祉避難所

【市町村】 平成29年6月14日 ～継続中～	福祉避難所開設等協定	災害発生時福祉避難所開設等に関する協定 協定先：余市町 福祉避難所指定施設 余市町黒川町19丁目1番地2 高齢者総合福祉施設フルーツ・シャトーよいち
【市町村】 令和1年11月25日 ～継続中～	福祉避難所開設等協定	災害発生時福祉避難所開設等に関する協定 協定先：積丹町 福祉避難所指定施設 積丹町大字美国町字大沢326番地1 地域密着型特別養護老人ホームゆうるり

令和６年度の取り組み

実施年月日	実施項目	内容・結果
令和6年4月17日	消防用設備等保守点検 （第１回）	実施場所：(余)サ高住 実施者：専門業者による点検 消防報告：報告義務有・受理済
令和6年4月25日	地下タンク機密漏洩検査	実施場所：(余)シャトー 実施者：専門業者による点検
令和6年4月20日 ～令和6年4月30日	火災予防運動期間	春の火災予防運動・防災ポスター掲示及び啓発
令和6年8月20日	定期検査（防火扉）	実施場所：（余）シャトー 実施者：専門業者による点検 道報告：報告義務有・受理済
令和6年8月23日	消防用設備等保守点検 （第１回）	実施場所：(積)ゆうるり 実施者：専門業者による点検
令和6年10月11日	消防用設備等保守点検 （第１回）	実施場所：(余)シャトー・ぷらっと・はくちょう 実施者：専門業者による点検 消防報告：報告義務有・受理済
令和6年10月16日	消防用設備等保守点検 （第２回）	実施場所：(余)サ高住 実施者：専門業者による点検
令和6年10月15日 ～令和6年10月31日	火災予防運動期間	秋の火災予防運動・防災ポスター掲示及び啓発

No. 2

実施年月日	実施項目	内容・結果
令和6年10月16日	定期防火査察 （余市消防署）	実施場所：(余) シャトー 立　　会：消防署3名・防火管理者・危険物取扱者 内　　容：地下タンク現地及び関係記録等査察 指導事項：特になし
		実施場所：(余) ぷらっと・はくちょう・サ高住 立　　会：消防署3名・防火管理者 内　　容：関係記録等査察 指導事項：特になし
令和6年10月22日	防災訓練（第１回）	実施場所：(余)サ高住 内　　容：防災総合訓練（日中時間帯想定）
令和6年10月31日	北海道原子力防災訓練	北海道原子力防災訓練実施（通信訓練） (余)シャトー・(余)サ高住・(積)ゆうるり
令和6年11月25日	定期防火査察 （余市消防署積丹支署）	実施場所：(積)ゆうるり 立　　会：消防署3名・防火管理者・危険物取扱者 指導事項：特になし
令和6年11月29日	防災訓練（第１回）	実施場所：(余)シャトー・ぷらっと・はくちょう 内　　容：防災総合訓練（夜間想定）
令和6年12月18日	防災訓練（第１回）	実施場所：(積)ゆうるり 内　　容：防災総合訓練（日中時間帯想定）
令和6年12月26日 ～令和6年12月30日	火災予防運動期間	歳末特別警戒・年末年始の防災啓発
令和7年1月	防災食購入	非常用備蓄食
令和7年2月14日	消防用設備等保守点検 （第２回）	実施場所：(積)ゆうるり 点検者：専門業者による点検 消防報告：報告義務有・受理済
令和7年3月1日	ＢＣＰ計画作成（追加）	地域包括支援センター・居宅介護支援事業所を追加
令和7年3月21日	消防用設備等保守点検 （第２回）	実施場所：(余)シャトー・ぷらっと・はくちょう 実施者：専門業者による点検
令和7年 3月25日	防災訓練（第２回）	実施場所：(余)シャトー・ぷらっと・はくちょう 内　　容：防災総合訓練（日中時間帯想定） 立会者：(余)余市消防署立会3名 指導事項：特になし
令和7年3月26日	定期検査 （自家発電設備）	実施場所：（余）シャトー 実施者：専門業者による点検 道報告：報告義務有・受理済
令和7年3月27日	防災訓練（第２回）	実施場所：(余)サ高住 内　　容：防災総合訓練（夜間想定） 立会者：(余)余市消防署2名 指導事項：特になし
令和7年3月28日	防災訓練（第２回）	実施場所：(積)ゆうるり 内　　容：防災総合訓練（夜間想定） 立会者：(積)余市消防署積丹支所1名 指導事項：特になし

【定期防火査察等】　令和4年度余市消防署定期防火査察は、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、サービス付き高齢者向け住宅、ぷらっと、よいち銀座はくちょうは中止。防災訓練への地域住民等参加等も同様に中止となった。

【省略記載】　(余)＝余市町　(積)＝積丹町　シャトー＝フルーツ・シャトーよいち　ぷらっと＝ぷらっと・よいち　はくちょう＝よいち銀座はくちょう　サ高住＝ふる一つの郷・ぬくもりの郷

防犯の状況

No. 1

防犯訓練		
実施年月日	協定項目	内容
令和7年1月28日	ゆうるり防犯訓練	美国警察署員来訪による訓練 防犯マニュアル改訂版全職員配布 さすまた等防犯用品設置場所確認

18. 児童養護施設　桜ヶ丘学園の状況

○令和６年度　児童養護施設　櫻ヶ丘学園

事　業　報　告　書

○重点的な取り組み

１　児童の権利擁護、最善の利益を追求するために健全育成と自立に向けての取り組みを行う。

２　社会のニーズ、地域のニーズや期待に応えていく取組

３　職員の意識の向上と専門技術の向上を図る。

【運営状況】

令和６年度末、高校卒業者４名の進路は全員札幌市内の専門学校進学であった。その内１名は措置を継続し園から通学することになった。

中学校卒業者は５名。小樽潮陵高校１名、ニセコ高校１名、札幌高等養護学校１名、小樽双葉高校通信制１名であった。児童１名は、１２月末に自宅に帰省している際家出をし行方不明となり発見されないまま中学校の卒業となった。（令和７年５月９日、札幌市内にて警察に保護されそのまま札幌市児童相談所に一時保護となっている）

年度末まで一時保護委託で生活していた小学生１名、中学生１名の２名は４月１日付で措置入所となった

児童精神科での治療を必要とする児童は１３名いた。その内２名が入退院を複数回している。まと両名とも自傷行為を繰り返し、複数回の関係機関への事故報告を提出している。その他、心理的課題を表出（リストカット、引きこもり、不登校、無断外出、徘徊等）に及ぶ児童が７名いた。その多くが感情統制ができず他害行為や集団の混乱を発生させる行動を起こしている。令和６年度も思春期にかけて表出される成育歴に起因する問題行動が顕著に表れていた。

施設として、個々の児童の理解と自立支援を行うにあたり、表出する行動・言動の根底にある解決すべき課題に向き合い、その課題を施設内で共有し今後の支援の在り方を引き続き検証していく。

また、国及び北海道の新たな推進計画の進捗状況を確認しながら、児童養護施設としての在り方を継続して検討していく。

令和６年度末までの退職職員は０名、新規採用職員は２名であったが人材不足であることは変わらない。人材の確保については大きな課題としている。

○令和６年度　地域小規模児童養護施設　さくら

事　業　報　告　書

○重点的な取り組み

１　家庭的な生活に近づけ、児童の権利擁護、最善の利益を追求し、健全育成と社会的自立に向けての取り組みを行う。

２　地域社会の一員として社会生活を通し社会的自立に向けての取り組みを行う。

【運営状況】

令和６年度末、高校卒業をした１名が札幌市内の専門学校（４年制過程）に進学した。この１名は措置を継続したまま札幌市内で生活することとなった。また、３月に２０歳を迎えた１名は専門学校を受けなおし入学することとなったが、児童自立生活援助事業の対象者として今後２年間支援を継続していく事となった。また新年度を迎えるに当たり、高校１年生２名が本園から小規模施設に移動した。

通信制高校の活用や大学・専門学校進学の児童が増えてきており、アルバイト等の日中活動の充実をはかるとともに、家庭的環境下により近い養育を行いながら、充実した自立支援につながる小規模施設運営の在り方今後も考えていきたい。

1. 初日在籍児童数（男女別と学年別）

定員 86　名（本園 80 名・地域小規模 6名）：暫定定員 77 名

		幼児			小学生							中学生				高校生				その他	合計計	在籍児童数
		未満	年少	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計			
4月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	0	4	3	7	7	4	3	14	3	33	70
	女子	2	2	4	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	1	37	
	合計	2	4	6	3	2	4	2	5	2	18	2	9	7	18	13	6	5	24	4	70	
5月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	1	4	3	8	7	4	3	14	2	33	68
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	3	5	3	2	4	2	5	2	18	3	9	7	19	13	6	5	24	2	68	
6月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	1	4	3	8	7	4	3	14	2	33	68
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	3	5	3	2	4	2	5	2	18	3	9	7	19	13	6	5	24	2	68	
7月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	1	4	3	8	7	4	3	14	2	33	68
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	3	5	3	2	4	2	5	2	18	3	9	7	19	13	6	5	24	2	68	
8月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	1	4	3	8	7	4	3	14	2	33	68
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	3	5	3	2	4	2	5	2	18	3	9	7	19	13	6	5	24	2	68	
9月	男子		2	2	1	1	1	1	1	2	7	1	4	3	8	7	4	3	14	1	32	67
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	0	11	2	5	4	11	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	3	5	3	2	4	2	5	2	18	3	9	7	19	13	6	5	24	1	67	
10月	男子		3	3	1	1	1	2	1	2	8	2	4	3	9	7	4	3	14	1	35	70
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	1	12	2	5	3	10	6	2	2	10	0	35	
	合計	2	4	6	3	2	4	3	5	3	20	4	9	6	19	13	6	5	24	1	70	
11月	男子		3	3	1	1	1	2	1	2	8	2	4	3	9	6	4	3	13	1	34	68
	女子	2	1	3	2	1	3	1	4	1	12	2	5	2	9	6	2	2	10	0	34	
	合計	2	4	6	3	2	4	3	5	3	20	4	9	5	18	12	6	5	23	1	68	
12月	男子		3	3	1	1	1	2	1	2	8	2	3	3	8	5	4	3	12	1	32	66
	女子	2	1	3	3	1	3	1	4	1	13	2	5	2	9	6	1	2	9	0	34	
	合計	2	4	6	4	2	4	3	5	3	21	4	8	5	17	11	5	5	21	1	66	
1月	男子		3	3	1	1	1	2	1	2	8	2	3	3	8	5	4	3	12	1	32	66
	女子	2	1	3	3	1	3	1	4	1	13	2	5	2	9	6	1	2	9	0	34	
	合計	2	4	6	4	2	4	3	5	3	21	4	8	5	17	11	5	5	21	1	66	
2月	男子		3	3	1	1	1	2	1	3	9	2	3	3	8	5	4	3	12	1	33	66
	女子	2	1	3	3	1	3	1	4	1	13	2	5	2	9	5	1	2	8	0	33	
	合計	2	4	6	4	2	4	3	5	4	22	4	8	5	17	10	5	5	20	1	66	
3月	男子		3	3	1	1	1	2	1	3	9	2	3	3	8	5	4	3	12	1	33	66
	女子	2	1	3	3	1	3	1	4	1	13	2	5	2	9	5	1	2	8	0	33	
	合計	2	4	6	4	2	4	3	5	4	22	4	8	5	17	10	5	5	20	1	66	
年間合計（累計）	男子	0	30	30	12	12	12	18	12	26	92	17	44	36	97	75	48	36	159	18	396	811
	女子	24	13	37	28	12	36	12	48	6	142	24	60	37	121	70	20	24	114	1	415	
	合計	24	43	67	40	24	48	30	60	32	234	41	104	73	218	145	68	60	273	19	811	

2. 措置機関別状況

措置機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
北海道中央児童相談所	20	20	20	20	20	20	21	21	21	21	20	20	244
北海道室蘭児童相談所	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
北海道岩見沢児童相談所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
北海道帯広児童相談所	7	7	7	7	7	7	6	6	5	5	5	5	74
北海道旭川児童相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道釧路児童相談所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36
北海道北見児童相談所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北海道函館児童相談所	2	2	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	19
札幌市児童相談所	34	32	32	32	32	31	34	33	32	32	33	33	390
合　計	70	68	68	68	68	67	70	68	66	66	66	66	811

3. 措置理由別区分状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
父母の死亡	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
父母の行方不明・置き去り・棄児	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
父母の拘禁	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
父母の傷病	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
父母の就労・稼動	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
破産等の経済的理由	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
父母の性格異常　精神障害	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
養育困難	9	8	8	8	8	8	8	7	7	7	7	7	92
監護不適当・父母の放任　怠慢	1	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2	18
虐待(身体的)	8	9	9	9	9	8	9	9	9	9	9	9	106
虐待(ネグレクト)	18	17	17	17	17	17	18	18	18	18	18	18	211
虐待(心理的)	5	5	5	5	5	5	4	4	4	4	4	4	54
養育拒否	6	6	6	6	6	6	7	7	7	7	8	8	80
児童の問題による監護困難	6	6	6	6	6	6	6	5	3	3	3	3	59
その他	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	94
合計	70	68	68	68	68	67	70	68	66	66	66	66	811

4. 一時保護委託児童　利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日　数	0	0	0	36	102	68	46	0	13	6	39	40	350
人　員	0	0	0	4	4	3	2	0	2	2	3	2	22

	性別	年齢	児童相談所	委託年月日	委託解除年月日	委託日数
1	男	11歳	室蘭	令和6年7月17日	令和6年8月9日	24日
2	女	6歳	札幌	令和6年7月25日	令和6年9月9日	46日
3	男	9歳	札幌	令和6年7月25日	令和6年10月24日	91日
4	女	12歳	札幌	令和6年7月25日	令和6年10月24日	91日
5	男	10歳	函館	令和6年12月16日	令和6年12月25日	10日
6	男	13歳	札幌	令和6年12月17日	令和6年12月20日	3日
7	男	11歳	函館	令和7年1月27日	令和7年3月31日	64日
8	女	13歳	室蘭	令和7年1月31日	令和7年2月5日	6日
9	女	14歳	函館	令和7年2月11日	令和7年2月16日	6日
10	女	13歳	札幌	令和7年3月18日	令和7年3月27日	9日

5. ショートステイ利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
日　数	0	5	1	0	10	4	7	0	0	3	0	6	36
人　員	0	1	1	0	3	1	3	0	0	1	0	2	12

	性別	年齢	市 町 村	委託年月日	委託解除年月日	委託日数
1	男	14歳	余市町	令和6年5月2日	令和6年5月6日	5日
2	女	11歳	仁木町	令和6年6月14日	令和6年6月15日	1日
3	男	14歳	余市町	令和6年8月19日	令和6年8月24日	6日
4	男	4歳	余市町	令和6年8月21日	令和6年8月22日	2日
5	男	5歳	余市町	令和6年8月21日	令和6年8月22日	2日
6	男	14歳	余市町	令和6年9月20日	令和6年9月23日	4日
7	男	5歳	余市町	令和6年10月12日	令和6年10月13日	2日
8	男	3歳	余市町	令和6年10月12日	令和6年10月13日	2日
9	男	14歳	余市町	令和6年10月12日	令和6年10月14日	3日
10	男	14歳	余市町	令和7年1月10日	令和7年1月12日	3日
11	男	4歳	余市町	令和7年3月22日	令和7年3月24日	3日
12	男	5歳	余市町	令和7年3月22日	令和7年3月24日	3日

6. レスパイトケア利用状況　～　利用者0名

7. 事故・および感染症

事故事案

No.	年月日	事故の概要
1	令和6年05月10日	16歳女児の過量内服事案発生。アルバイト出勤前に市販薬を購入し服薬。そのまま出勤していた為早退依頼し病院受診。一泊入院し退院後一度帰園。かかりつけ精神科受診した後一時保護実施。関係機関へ報告。
2	令和6年05月27日	14歳女児2名、15歳女児1名の無断外出事案発生。町内にて職員が人定確認し帰園。翌日14歳女児2名は一時保護開始、15歳女児はかかりつけ精神科受診、翌日児童相談所との面談実施。関係機関へ報告。
3	令和6年06月06日	15歳女児2名の無断外出事案発生。町内にて職員が人定確認し帰園。それぞれ職員と面談実施。関係機関へ報告。
4	令和6年06月12日	15歳男児の高校内における金銭窃取事案発生。被害生徒、保護者へ謝罪及び被害回復実施。関係機関へ報告、当該児童は一時保護実施。
5	令和6年08月21日	15歳女児の高等支援学校教育相談引率時、道中において交通事故(単独物損事故)が発生。職員・児童に怪我はなし。その後当該児童が体の痛みを訴え病院受診し経過観察の指示を受ける。その後異常なし。保護者及び関係機関へ報告。
6	令和6年07月05日	15歳女児の無断外出事案発生。学校帰りに前入所施設へ向かい前入所施設より情報提供があり発覚。児童相談所及び保護者へ報告。
7	令和6年08月05日	14歳女児1名の定期通院引率時の道中において交通事故(相手方の前方不注意による物損事故)が発生。乗車児童及び運転手の職員に怪我はなし。定期通院先へ状況報告し受診は必要ないとの指示。保護者へ状況説明。
8	令和6年09月01日	15歳女児・15歳男児の性的逸脱行為が発生。関係機関へ報告し15歳女児は一時保護となり15歳男児は児童相談所職員と面談実施。
9	令和6年09月12日	16歳男児の高校内において金銭窃取事案発生。関係機関及び保護者へ報告。停学謹慎処分の後、自主退学。その後児童相談所へ一時保護となる。
10	令和6年09月29日	15歳男児の無断外泊事案発生。アルバイトに外出したが帰園確認ができず余市警察署へ捜索願提出及び関係機関・保護者へ報告。翌日余市駅に当該児童が現れ確保。児童相談所にて一時保護となる。
11	令和6年10月05日	16歳女児の過量内服事案が発生。外出先から自殺を仄めかす連絡が入った後音信不通となり余市警察署へ捜索願提出。札幌駅で過量内服したことが発覚し札幌鉄道警察が身柄確保。札幌市内の救急病院へ搬送、2日間の入院しそのままかかりつけ精神科へ入院、その後児童相談所にて一時保護となる。
12	令和6年10月09日	16歳女児の自殺企図事案発生。精神科退院後児童相談所にて一時保護の予定であったが一時保護を拒否し橋の欄干に足をかけ自殺を仄めかし警察へ応援要請した。その後一時保護となる。
13	令和6年12月21日	16歳女児の外出先での過量内服事案が発生。かかりつけ精神科へ連絡するも受け入れ不可。別病院へ連絡し点滴の応急処置のみ実施。12月23日～1月16日までかかりつけ精神科へ入院となる。
14	令和7年02月03日	16歳女児の外出先での過量内服事案が発生。かかりつけ精神科へ即入院となる。2/3～2/13まで入院。

感染症等

No.	発生期間			感染症の状況
1	令和6年4月	～	令和6年6月	高校生男児2名が新型コロナウイルス罹患。2名とも2日間で症状なく解熱している。他に感染が広がることなく終息。
2	令和6年7月	～	令和6年9月	感染症等の発生はなし。
3	令和6年10月	～	令和6年12月	11月中旬に幼児6名新型コロナウイルス罹患し発熱、咳、鼻水の症状が見られるも5日間程度で全員快方に向かい終息。 12月中旬に小学生女児のインフルエンザA型罹患を皮切りに12月31日までインフルエンザA型・みなし陽性、感染症ではないが高熱が続く風邪が断続的に発生。全員5日程度で快方に向かい年内に終息。
4	令和7年1月	～	令和7年3月	感染症等の発生なし。

8. 防災・避難訓練状況

年 月 日		項　目	内　容
令和６年４月	7日 11日 23日	自主点検 避難訓練(防火扉使用) 自主点検	異常なし 出火場所:学童棟ボイラー室　避難場所:学童棟玄関前駐車場 異常なし
令和６年５月	7日 20日 22日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:学童棟ボイラー室　避難場所:学童棟玄関前駐車場
令和６年６月	7日 22日 23日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:あさひ居間　避難場所:学童棟玄関前駐車場
令和６年７月	4日 22日 22日	自主点検 自主点検 避難訓練(原子力災害)	異常なし 異常なし 避難場所:地域交流スペース
令和６年８月	9日 23日 23日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:2号室居間　避難場所:学童棟玄関前駐車場
令和６年９月	4日 18日 28日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:厨房　避難場所:学童棟玄関前駐車場
令和６年１０月	4日 19日 19日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 地震想定　避難場所:学童棟玄関前駐車場
令和６年１１月	4日 17日 17日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:学童棟ボイラー室　避難場所:地域交流スペース
令和６年１２月	2日 20日 20日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 自然災害(暴風雪)想定　避難場所:地域交流スペース
令和７年１月	8日 20日 20日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:男子棟7号室　避難場所:地域交流スペース
令和７年２月	4日 19日 19日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:女子棟3号室　避難場所:地域交流スペース
令和７年３月	6日 23日 23日	自主点検 自主点検 避難訓練	異常なし 異常なし 出火場所:男子棟5号室　避難場所:地域交流スペース

9. 主な園行事・児童参加行事一覧

年 月 日		内　　容
令和６年４月	1日 8日 9日 13日 27日	居室替え 銀山小学校・銀山中学校・公立高校（余市紅志高校・倶知安高校・小樽桜陽高校）入学式 ニセコ高校・札幌高等養護学校・稲穂支援高等学校　入学式 入進学を祝う会 4月誕生会
令和６年５月	5/8～5/10 10日 5/15～5/16 18日 25日	銀山中学校3年生修学旅行（東京） 銀山小学校春の遠足 銀山中学校2年生宿泊研修（札幌） 倶知安ロータリークラブ招待行事（春のチャリティーBBQ） 5月誕生会
令和６年６月	1日 8日 29日	銀山中学校陸上記録会 銀山小学校運動会 6月誕生会
令和６年７月	13日 26日 27日	心の里親会・奨学会　交流会 野外焼肉会 7月誕生会
令和６年８月	1日 12日 30日 31日	トドックフードキャラバン 夏祭り 野外焼肉会 8月誕生会
令和６年９月	10日 14日 28日	女代神社祭 コンサドーレ観戦招待行事 9月誕生会
令和６年１０月	5日 26日	銀山中学校学校祭 10月誕生会
令和６年１１月	2日 23日	銀山小学校学習発表会 11月誕生会
令和６年１２月	14日 24日 31日	12月誕生会 クリスマス会 お礼参拝
令和７年１月	1日 25日	新年参拝 1月誕生会
令和７年２月	2日 22日	節分豆まき 2月誕生会
令和７年３月	1日 8日 14日 19日 22日	公立高校卒業式 卒業を祝う会 銀山中学校卒業式 銀山小学校卒業式 3月誕生会

19. 児童養護施設　北海愛星学園の状況

令和６年度　児童養護施設　北海愛星学園

事業報告書

○重点的な取り組み
(1) 園舎移転改築
(2) 地域との連携、地域活動への参加
(3) 養育の質の向上

【運営状況】

園舎の改築移転計画について、令和６年７月に一般競争入札を行ったが、入札不落となり令和６年度の建築を断念する。問題は建設費高騰による資金不足であり、その建設資金の不足分を蘭越町に支援をお願いする。蘭越町においても北海愛星学園の存続と施設の必要性を認めているものの、かなりの経費となるため検討が必要とのこと。建設費を支援するのに町議会及び町民の理解を得られるような方向になるよう、現在、担当課と協議中である。「地域分散化加速化プラン」は令和 11 年度末まで完了することとなっており、それまでに移転改築が終了するよう引き続き取り組んでいく。

人材確保について、令和６度も職員採用に向けて活動してきたが、残念ながら新卒者の採用には至らなかった。令和７年４月から２か所目の地域小規模児童養護施設が開設するのに伴い、中途採用の児童指導員１名を採用する。正規職員の退職者は栄養士１名の他、嘱託職員が１名。栄養士については、定員 40 名以下の施設に栄養士を配置する必要がないため、委託業者の LEOC に栄養士の業務も委託することとなる。令和７年度も引き続き職員配置は４：１のままであるが、処遇面の充実及び職員のライフワークバランスを考え、引き続き新卒者、中途採用にこだわらずに人材確保につながるよう採用活動に重点を置き取り組んでいく。

養育の質の向上のため、令和６年度も各種研修会への参加し、階層に応じて専門性を高めている。また園内研修においても、こどもの権利をテーマに日本医療大学の准教授より全職員が講義を受ける。また、性教育に関して全児童及び全職員が倶知安高校の養護教諭の講義を受ける。人材育成の８領域（人材育成の基本・資質と倫理・子どもの権利擁護・知識・子どもの支援技術・チームアプローチ・家族支援・里親等支援）も不定期ではあるが全職員が各領域について学んでいる。引き続き「養育の質」の向上のため取り組んでいく。

子どもたちの状況について、子ども自身の問題による事故報告発生件数が１件、突発的な無断外出であり、直ぐに保護し重大な事案には至っていない。園舎移転改築により、改築時の定員を 24 名にしなければならなかったことから、受入れは可能であったが建設を断念するまで入所を断ってきた経緯がある。そのため入退所が少なかったことから、子どもたちの生活は落ち着いたものであった。年度後半より受け入れを再開し、入所者は３名、内２名は虐待ケース、１名は児童の行動上の問題による入所である。退所者は４名の内、措置変更が３名、就職自立が１名。高校卒業者２名の内１名が専門学校への進学（措置延長）、１名が就職自立（就労支援）、中学校卒業者の３名は、全員が蘭越高校への進学となる。

令和６年度の初日在籍児童の総数は 437 名、前年度より 48 名減少。蘭越町の子育て短期支援事業の利用者は９名と前年度比マイナス２名。利用時間も 472 時間時間の減少。蘭越町以外の自治他の利用者は０名と前年度比マイナス９名。一時保護委託の児童は 34 名と前年度より 17 名増加。内訳は本園への委託が 26 名、kuu まこまない８名。本園においては居室に余裕があることから、定員を超えて受け入れている。

令和６年度　kuu まこまないⅠ

事業報告書

○重点的な取り組み

(1) 施設の小規模化・地域分散化の実現
(2) 退所児童（ケアリーバー）への支援
(3) 地域との連携、地域活動への参加
(4) 積極的な採用活動

【運営状況】

令和６年４月は、定員６名のところ現員５名でスタートする。２名が年度途中に家庭引き取りになったが、高校進学を控えたケースで、札幌市内への進学が厳しいことから地元に措置変更になったケースで、３兄弟の長男と三男が措置変更になり、次男が転校を拒否したことから措置が継続されたケースである。その他、措置延長の専門学校生１名も３月に 20 歳の誕生日を迎え措置が解除され、令和７年４月時点で在籍児童は２名である。前年度から職員が入替り経験年数２年未満の職員だけになったことから、一時保護委託の依頼は多かったものの、難しいケースは断ることが多かったが、８名の子どもを一時保護委託として受け入れた。

令和７年４月から女子児童を対象とした kuu まこまないⅡを開設する。

退所児童（ケアリーバー）への支援について、経験年数の浅い職員だけのため、定期的に本園の支援係長及び主任が kuu まこまないの勤務を行い、その際、退所者及び措置延長の児童と面談し状況を確認する。生活に困っているケアリーバーへは、２階アパートの一室の活用を進めるのだが、そこまで困窮している退所者もなく、まだ活用には至っていない。３月に 20 歳を迎え措置が切れた児童について、専門学校卒業まで１年残っており、児童自立生活援助事業へ移行することで、継続した支援は続けられるのだが、自立援助ホームへの移動を拒んだため、経済的な問題があるが、引き続き２階の一室で卒業まで生活させ支援する。

本園の高校生を対象とした自活訓練を夏冬休みに実施している。

令和６年度は町内会の班長だったこともあり、会合等には必ず職員が参加する。また町内会のゴミ拾いなどは、子どもと職員共に参加し、関係性を築くように努めている。子どもたちの苦情は聞かれない。

近隣に保育士養成校が２校あるが、採用活動までには至っていない。kuu まこまないⅡ（女子寮）の開設にあたり女性職員が不足している。非常勤職員（宿直員）を含めて、養成校へ採用活動を行っていく。

北海愛星学園　現況報告

1. 初日在籍児童数（男女別と学年別）

定員41名（本園35名・kuuまこまない6名）

		幼児			小学生							中学生				高校生				その他	合計計	在籍児童数
		未就	年少	小計	1年	2年	3年	4年	5年	6年	小計	1年	2年	3年	小計	1年	2年	3年	小計			
4月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	2	8	1	22	37
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	3	13	2	37	
5月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
6月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
7月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
8月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
9月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
10月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2	1	7	2	4	1	7	1	21	36
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	1	1	12	4	2	4	10	4	6	2	12	2	36	
11月	男子			0		1	1	4		1	7	4	2	1	7	2	4	1	7	1	22	37
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	7	1	1	13	4	2	4	10	4	6	2	12	2	37	
12月	男子			0		1	1	4		1	7	4	2	1	7	2	4	1	7	1	22	37
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	15	
	合計	0	0	0	1	1	2	7	1	1	13	4	2	4	10	4	6	2	12	2	37	
1月	男子			0		1	1	4		1	7	4	2	1	7	2	4	1	7	1	22	37
	女子			0	1		1	3	1		6			3	3	2	2	1	5	1	16	
	合計	0	0	0	1	1	2	7	1	1	13	4	2	4	10	4	6	2	12	2	37	
2月	男子			0		1	1	3		1	6	4	2		6	2	4	1	7	1	20	36
	女子			0	1		1	3	2		7			3	3	2	2	1	5	1	16	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	2	1	13	4	2	3	9	4	6	2	12	2	36	
3月	男子			0		1	1	3		1	6	5	2		7	2	4	1	7	1	21	37
	女子			0	1		1	3	2		7			3	3	2	2	1	5	1	16	
	合計	0	0	0	1	1	2	6	2	1	13	5	2	3	10	4	6	2	12	2	37	
年間合計（累計）	男子	0	0	0	0	12	12	39	0	12	75	49	24	10	83	24	48	13	85	12	255	437
	女子	0	0	0	12	0	12	36	14	0	74	0	0	36	36	24	24	12	60	12	182	
	合計	0	0	0	12	12	24	75	14	12	149	49	24	46	119	48	72	25	145	24	437	

2. 措置機関別状況

措置機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
北海道中央児童相談所	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	108
北海道室蘭児童相談所	7	7	7	7	7	7	7	7	7	7	8	8	86
北海道岩見沢児童相談所	10	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	9	109
北海道旭川児童相談所													0
北海道函館児童相談所	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	1	1	32
札幌市児童相談所	8	8	8	8	8	8	8	9	9	9	9	10	102
合　計	37	36	36	36	36	36	36	37	37	37	36	37	437

3. 措置理由別区分状況

区　分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
父母の拘禁	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
父母の傷病	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
家庭不和													0
監護不適当・父母の放任　怠慢	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
虐待（身体的）	3	3	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	41
虐待（ネグレクト）	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	16	16	212
虐待（性的）	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	14
虐待（心理的）	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	60
養育拒否	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
児童の問題による監護困難	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	13
その他	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	13
合計	37	36	36	36	36	36	36	37	37	37	36	37	437

4. 一時保護委託児童 利用実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人　員	1	2	5	10	5	5	8	8	3	5	5	3	60
日　数	2	21	57	112	78	45	171	114	65	73	58	45	841

	性別	年齢	受入先	児童相談所	委託年月日	委託解除年月日	委託日数
1	男	13歳	kuuまこまない	中央児童相談所	令和6年4月3日	令和6年4月4日	2日
2	男	3歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年5月16日	令和6年5月28日	13日
3	男	10歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和6年5月24日	令和6年7月5日	43日
4	女	14歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年6月20日	令和6年6月28日	9日
5	女	11歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年6月25日	令和6年7月19日	25日
6	男	9歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年6月25日	令和6年7月19日	25日
7	男	6歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年6月25日	令和6年7月19日	25日
8	男	9歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和6年7月1日	令和6年7月19日	19日
9	女	2歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年7月4日	令和6年7月7日	4日
10	女	2歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年7月13日	令和6年7月14日	2日
11	男	10歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和6年7月19日	令和6年8月27日	40日
12	女	9歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年7月26日	令和6年8月14日	20日
13	男	11歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年7月26日	令和6年8月14日	20日
14	男	6歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年8月2日	令和6年8月19日	18日
15	男	11歳	愛星学園	札幌市児童相談所	令和6年8月27日	令和6年9月10日	15日
16	女	10歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年9月20日	令和6年10月1日	12日
17	女	11歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年9月20日	令和6年11月1日	43日
18	男	10歳	愛星学園	札幌市児童相談所	令和6年9月20日	令和6年11月9日	51日
19	女	2歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年9月28日	令和6年9月29日	2日
20	男	8歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年10月1日	令和6年11月8日	39日
21	男	9歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年10月1日	令和6年11月8日	39日
22	女	11歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年10月2日	令和6年10月18日	17日
23	女	10歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年10月10日	令和7年1月9日	92日
24	男	17歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年10月24日	令和6年10月30日	7日
25	女	2歳	愛星学園	中央児童相談所	令和6年11月11日	令和6年12月23日	43日
26	男	8歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年11月11日	令和6年11月29日	19日
27	男	9歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和6年11月11日	令和6年11月29日	19日
28	男	13歳	愛星学園	札幌市児童相談所	令和6年12月17日	令和6年12月27日	11日
29	男	13歳	愛星学園	札幌市児童相談所	令和7年1月7日	令和7年2月7日	32日
30	男	8歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和7年1月10日	令和7年3月3日	53日
31	男	11歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和7年1月15日	令和7年1月29日	15日
31	女	11歳	愛星学園	室蘭児童相談所	令和7年1月30日	令和7年2月5日	7日
32	男	11歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和7年2月18日	令和7年3月31日	42日
33	男	10歳	kuuまこまない	札幌市児童相談所	令和7年2月18日	令和7年2月24日	7日
34	女	2歳	愛星学園	中央児童相談所	令和7年3月21日	令和7年3月31日	11日

5. ショートステイ利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人　員	6	5	3	4	7	7	6	2	1	2	2	2	47
日　数	19	16	14	18	38	44	24	5	4	7	10	16	215

番号	性別	年齢	市町村	月間利用日数 4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計	累計利用時間	備考
1	女	4歳	蘭越町	1	4	4	2	4	3	3	2					23日	125 時間 30 分	
2	男	1歳	蘭越町	10	6	8	9	9	9	11	3	4	6	9	10	94日	846 時間 30 分	
3	男	1歳	蘭越町	3	2	2	5	15	18	3						48日	371 時間 0 分	
4	男	1歳	蘭越町	1												1日	3 時間 0 分	
5	女	2歳	蘭越町	2	2		2		8	1			1	1	6	23日	171 時間 0 分	
6	男	5歳	蘭越町	2	2			1								5日	26 時間 30 分	
7	女	1歳	蘭越町					4	1							5日	41 時間 30 分	
8	女	2歳	蘭越町					3	3	3						9日	57 時間 0 分	
9	男	5歳	蘭越町					2	2	3						7日	45 時間 0 分	

ショートステイ利用状況（蘭越町以外）～利用者0名

6. レスパイトケア利用状況 ～ 利用者0名

7. 事故・および感染症

事故事案

No.	年月日	事故の概要
1	令和7年3月30日	中1男子が午後から町総合体育館変外出するが、17時半頃に実母より施設へ電話があり、子どもからニセコ町のコンビニエンスストアで電話を借りて連絡があったと報告を受ける。施設内の交友面で悩み、総合体育館に行くと嘘をつき、そのまま無断外出をし実母に連絡を入れていた。実母からニセコ駅に行くように指示を受け、その情報を元に職員より警察へ連絡し、ニセコ駅で保護してもらう。その後、職員と警察に施設内であった出来事を聞き、話したことで本児も落ち着いたことから職員と一緒に施設へ戻る。

感染症等

No.	発生期間	感染症の状況
1	令和6年4月 ～ 令和6年6月	高校生女子1名が発熱により簡易検査を実施したところ、新型コロナウィルスの陽性反応がある。翌22日に同居室の高校生女子1名、翌23日にも高校生女子1名が新型コロナウィルスに罹患し、咽頭痛と頭痛を訴えるも、全員3日程で解熱する。他に感染が広がることなく3名で終息する。
2	令和6年7月 ～ 令和6年9月	感染症等の発生は無し
3	令和6年10月 ～ 令和6年12月	11月末にkuuまこまないにおいて中学生男子がインフルエンザに罹患する。その後、kuuまこまないの男子2名に感染し12月中旬に終息する。 12月末に本園の男子中学生1名が新型コロナウィルスに罹患し、その1週間後に男子小学生2名がインフルエンザA型に感染する。
4	令和7年1月 ～ 令和7年3月	12月末からインフルエンザA型に罹患した男子児童3名が通常生活に戻った後、1月中旬に女子小学生1名がインフルエンザA型に感染、2月中旬に中学生男子1名がインフルエンザA型に感染、2月下旬に女子中学生1名がインフルエンザA型に感染する。断続的に感染者が発生したが、感染が広がることはなかった。

8. 防災・避難訓練状況

年月日		項目	内容
令和6年4月	25日	防災対策委員会	年間計画の作成及び役割分担の協議
	29日	避難訓練	火災想定避難訓練 児童21名・職員7名
令和6年5月	3日	消防設備自主点検	
	15日	消防設備点検	丸興商事(株)
	25日	避難訓練	地震想定避難訓練 児童24名・職員4名
令和6年6月	15日	集団移動訓練	水災害想定移動訓練(小学校) 児童25名・職員6名
	19日	防災対策委員会	避難訓練の計画・消防設備自主点検・危険個所自主点検・備蓄食品について
令和6年7月	29日	避難訓練	夜間火災想定避難訓練 児童25名・職員4名
	31日	消防設備自主点検	
令和6年8月	24日	避難訓練(避難・通報)	火災想定避難訓練 児童20名・職員8名(羊蹄山麓消防組合蘭越支署2名来園)
	24日	消防査察	羊蹄山麓消防組合蘭越支署2名来園
	28日	防災対策委員会	避難訓練・放送機器及び通報手順・防災マニュアル関係について
令和6年9月	1日	職員招集訓練	非常災害時連絡網確認
	20日	防犯研修	施設における防犯対策～不審者対応～ 倶知安警察署生活安全課来園・職員11名
令和6年10月	18日	防災対策委員会	不審者対応・設備点検・避難訓練計画・備蓄食品及び防災備品について
	19日	不審者侵入対応訓練	児童31名・職員6名
令和6年11月	7日	消防設備点検	丸興商事(株)
	13日	消防査察	kuuまこまない査察 札幌市南消防署
	30日	避難訓練	地震想定避難訓練 児童27名・職員4名(羊蹄山麓消防組合蘭越支署2名来園)
令和6年12月	20日	防災対策委員会	避難訓練反省及び計画・招集訓練・ストーブ点検等
	21日	避難訓練	夜間想定避難訓練 児童27名・職員4名
令和7年1月	24日	招集訓練	緊急連絡網による招集訓練
令和7年2月	20日	防災対策委員会	非常招集訓練反省・ストーブの使用・避難訓練計画・その他
	24日	避難訓練	夜間想定避難訓練 児童27名 職員4名
令和7年3月	16日	避難訓練	地震想定避難訓練 児童29名・職員6名

9. 主な園行事・児童参加行事一覧

年月日		内容
令和6年4月	2日	株式会社リズム(ニセコ町)スキー招待 児童15名・職員4名
	5・9日	入学式・入園式(5日～蘭越小学校・蘭越中学校 9日～真駒内中学校・蘭越高校)
	13日	蘭越中学校:授業参観・PTA総会・懇談
	20日	蘭越小学校:全校一斉参観日
	26日	蘭越中学校:1年生見学旅行(ウポポイ)
	28日	プロ野球観戦(エスコンフィールド) 児童2名・職員1名
	29日	園内外清掃
令和6年5月	2日	蘭越高校:春季体育大会
	4日	女子棟活動(小樽市) 児童12名・職員3名
	5日	男子棟活動(岩内町) 児童13名・職員3名
	8～10日	蘭越中学校:3年生修学旅行(岩手県)
	8～10日	蘭越高校:1年生宿泊研修(森町)
	10日	蘭越高校:2・3年生遠足(ニセコ町)
	18日	倶知安ロータリークラブチャリティーBBQ招待(倶知安町) 児童10名・職員3名
	17～19日	真狩中学校:3年生修学旅行(東北方面)
	20～24日	札幌こども専門学校実習生2名
	21日	蘭越小学校:遠足
	25日	桜山小学校:運動会
	31日	蘭越中学校:体育大会

9. 主な園行事・児童参加行事一覧

年月日		内容
令和6年6月	1日	蘭越小学校:運動会
	5～6日	桜山小学校:学習参観
	7日	桜山小学校:春の遠足
	15日	尻別川クリーン作戦 児童24名・職員4名
	21～22日	グレースニセコ(ニセコ町)女子棟グランピング招待 児童12名・職員3名
	25～26日	蘭越小学校:5年生宿泊研修(森町)
	30日	真駒内中学校:陸上競技会
令和6年7月	5日	蘭越小学校:地域公開参観日
	6日	桜山小学校:土曜参観日
	7日	蘭越小中学校:こぶし学級合同学習会(倶知安町)
	19～20日	蘭越高校:学校祭
	23～26日	1学期終業式(23日～蘭越中学校　25日～真駒内中学校　26日～蘭越小学校・桜山小学校)
	23～8/6日	経専北海道保育専門学校実習生2名
	24日	蘭越高校:1年生上級学校見学会(札幌大谷大学他)
	28日	愛星こども夏祭り 150名来園
	29～30日	蘭越小学校:夏休み学習教室
令和6年8月	2日	女子棟海水浴(豊浦町) 児童12名・職員4名
	6日	男子棟海水浴(岩内町) 児童13名・職員4名
	15日	kuuu真駒内活動(映画鑑賞) 児童5名・職員1名
	14日	kuuuまこまない海水浴(東小樽海水浴場)
	19日	女子棟中高生活動(札幌市) 児童8名・職員2名
	20日	小学生活動(札幌市) 児童7名・職員3名
	20～22日	札幌学院大学インターンシップ2名
	22日	男子棟中高生活動(札幌市) 児童12名・職員2名
	23～26日	2学期始業式(23日～蘭越小学校・蘭越中学校　26日～桜山小学校・真狩中学校)
	27～29日	蘭越中学校:27日1年生見学旅行(小樽市)・27～28日3年生職場体験・28～29日2年生宿泊研修(札幌市)
令和6年9月	11～12日	蘭越小学校:6年生修学旅行(函館市)
	18～19日	蘭越高校:2年生インターンシップ
	20日	真駒内中学校:学校祭
	21日	桜山小学校:体育発表会
	27日	蘭越中学校:学校祭
	30日	男子小学生活動(町内)・女子小学生活動(ニセコ町)
	30日	蘭越高校:前期終業式
令和6年10月	2・16・23日	調理実習(町民センター) 児童9名・栄養士
	5日	ルスツリゾート活動(留寿都村) 児童36名・一時保護委託5名・職員9名
	6日	キララ共和国建国祭招待
	9日	蘭越小学校:児童引渡し訓練
	11日	岩見沢児童相談所連絡協議会
	12日	蘭越高校:蘭越町ロードレース大会参加
	13日	女子中高生衣類等購入(小樽市) 児童8名・職員2名
	19日	園内外清掃
	22～25日	蘭越高校:2年生見学旅行(台湾)
	26日	蘭越小学校:学習発表会
	31～11/1	札幌学院大学 職場体験1名受入
令和6年11月	5日～	インフルエンザ予防接種開始(蘭越診療所)
	2～3日	kuuuまこまない旅行(登別市) 児童4名・職員3名
	8～9日	女子棟旅行(函館市) 児童15名・職員5名
	10～11日	男子棟旅行(札幌市) 児童18名・職員4名
	11日	真駒内中学校:合唱発表会
	16日	桜山小学校:学習発表会
	20日	北洋銀行余市支店(米寄贈)来園
	23日	男子中高生衣類等購入(苫小牧市) 児童8名・職員2名
	25日	室蘭児童相談所連絡協議会
令和6年12月	6日	蘭越町社会福祉協議会激励訪問 町社協会長来園
	13日	蘭越高校:冬季体育大会
	16日	広尾サンタランドプレゼント贈呈 広尾町長来園
	19日	歳末たすけあい運動(激励金)贈呈 蘭越町長来園　インターナショナルスクールニセコ校プレゼント贈呈来園
	20日	北洋銀行余市支店(バームクーヘン贈呈)来園
	23日	セイコーマート(クリスマスケーキ贈呈)来園
	24日	2学期終業式(24日～蘭越小・蘭越中　25日～桜山小・真駒内中)中学校:球技大会　中学校:体育大会
	25日	園内大掃除
	25～26日	蘭越小学校:冬休み学習教室
	28日	もちつき
令和7年1月	5日	男子小学生活動(倶知安町) 児童5名・職員2名
	6日	男子中高生活動(伊達市) 児童8名・職員2名
	9日	女子棟活動(倶知安町) 児童14名・職員3名
	14日	3学期始業式(14日～蘭越中　17日～蘭越小　20日～桜山小・真駒内中)
	19日	こどもの性講座(全児童) 倶知安高校養護教諭来園
令和7年2月	13～14日	蘭越町学校:参観日
	2日	節分豆まき
	16～18日	高校3年生卒業旅行(東京都) 児童2名・職員2名
	25～3/7	拓殖大学北海道短期大学実習生2名
	25～27	蘭越中学校:学校閉鎖
	28日	卒業を祝う会
令和7年3月	1日	蘭)卒業式　リズムジャパンスキー招待(グランヒラフ) 3/1～児童12名・職員3名　3/29～児童12名・職員3名
	3日	女子棟ひなまつり
	4～5日	公立高校入試
	14・19日	卒業式(14日～蘭越中　19日～蘭越小)
	24・25日	修了式(24日～小・蘭　25日～桜山小・真駒内中)
	25日	CHILL JAPANスノーボード招待(グランヒラフ) 児童9名・職員2名
	26日	女子棟活動(苫小牧市) 児童15名・職員3名
	31日	居室替え

20. にき保育園の状況

○ 令 和 6年 度　　に き 保 育 園

事 業 報 告 書

○重点的な取り組み

(1)保育の充実

【評価】 保育 ICT 化導入により。指導計画など帳票管理の電子化による業務の軽減、登降園管理システムによる管理、日々の体調管理、連絡など保護者との情報共有を充実することができた。また、年2回の個別懇談会や保育 ICT を利用した情報交換などにより、保護者の意見や要望を取り入れた個別支援がより充実できました。

(2)職員の育成と資質向上

【評価】 保育 ICT 化導入に伴い職員と保護者の情報共有が密となり、保護者へのアドバイスなどが多くみられ、それに伴い職員の専門性向上につながり学習などの意欲向上につながった。

(3)児童福祉施設事業の充実計画の推進

〔評価〕 新園舎に移転。1年が経過した中で、園児の安全と施設環境の充実に努め、仁木町と協議を継続してきました。施設設備の不具合や施設の安全面に向けた改修など改善に向けた対応を実施することができました。

今後も仁木町と施設環境のさらなる充実に向けた取り組みを継続し、仁木町の子育て支援の充実を図るよう尽力します。

○ 令 和 6 年 度　　地域子育て支援拠点　おおきな木

事 業 報 告 書

○重点的な取り組み

(1)地域子育て支援の推進

〔評価〕 感染予防対策として、イベントの縮小など内容変更を余儀なくされましたが、子育て親子が孤立することがないよう、広場の開放事業を継続することができた。

(2)子育て等に関する相談・援助の実施

〔評価〕 子育てに関する相談内容を仁木町ほけん課へ報告し情報を共有することで相談援助の充実に努めることができた。

(3)地域の子育て関連情報の提供

〔評価〕 子育てに関する情報の館内掲示や機関誌などを常設し、利用者に提供することができた。

(4)子育て及び子育て支援に関する講習会

〔評価〕 乳児の利用登録が多く、感染予防対策として、子育て講習会を自粛することが多かった。

(5)地域貢献を目指した取り組みの推進

〔評価〕 絵本貸出しによる取り組みは、感染予防対策を継続しながら実施。

1. にき保育園　園児利用実績（年齢別）

年間を通じて定員超過の利用状況（定員60名）月平均 59.3名　入所率 98.8%

令和6年度										前年度実績										増減
月	計	性別		年齢別						前年同月計	性別		年齢別							
		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		男	女	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		
4月	53	21	32	2	4	6	19	12	10	63	28	35	0	6	17	12	10	18	▲ 10
5月	56	22	34	3	5	7	19	12	10	64	29	35	0	6	17	12	10	19	▲ 8
6月	57	23	34	4	5	7	19	12	10	65	30	35	1	6	17	12	10	19	▲ 8
7月	58	24	34	4	5	7	20	12	10	67	31	36	1	7	18	12	10	19	▲ 9
8月	59	25	34	5	5	7	20	12	10	68	32	36	2	7	18	12	10	19	▲ 9
9月	61	25	36	6	6	7	20	12	10	68	32	36	2	7	18	12	10	19	▲ 7
10月	61	25	36	6	6	7	20	12	10	68	32	36	2	7	18	12	10	19	▲ 7
11月	61	25	36	6	6	7	20	12	10	68	32	36	2	6	18	13	10	19	▲ 7
12月	61	25	36	6	6	7	20	12	10	68	32	36	2	6	18	13	10	19	▲ 7
1月	61	25	36	6	6	7	20	12	10	67	32	35	2	5	18	13	10	19	▲ 6
2月	62	26	36	8	6	7	19	12	10	66	32	34	2	5	18	12	10	19	▲ 4
3月	62	26	36	8	6	7	19	12	10	66	32	34	2	5	18	12	10	19	▲ 4
延人数	712	292	420	64	66	83	235	144	120	798	374	424	18	73	213	147	120	227	▲ 86
月平均	59.3	24.3	35.0	5.3	5.5	6.9	19.6	12.0	10.0	66.5	31.2	35.3	1.5	6.1	17.8	12.3	10.0	18.9	▲ 7.2

2. にき保育園　地域別利用実績

仁木町の利用で定員超過している状況。広域入所は余市町、小樽市

令和6年度						前年度実績					増減
月	計	地域別				前年同月計	地域別				
		仁木	余市	赤井川	その他		仁木	余市	赤井川	その他	
4月	53	52	1	0	0	63	62	0	1	0	▲ 10
5月	56	55	1	0	0	64	63	0	1	0	▲ 8
6月	57	57	0	0	0	65	64	0	1	0	▲ 8
7月	58	58	0	0	0	67	66	0	1	0	▲ 9
8月	59	59	0	0	0	68	66	1	1	0	▲ 9
9月	61	61	0	0	0	68	66	1	1	0	▲ 7
10月	61	59	0	0	2	68	66	1	1	0	▲ 7
11月	61	59	0	0	2	69	66	1	1	1	▲ 8
12月	61	59	0	0	2	68	65	1	1	1	▲ 7
1月	61	59	0	0	2	67	64	1	1	1	▲ 6
2月	62	60	0	0	2	66	64	1	1	0	▲ 4
3月	62	60	0	0	2	66	64	1	1	0	▲ 4
延人数	712	698	2	0	12	799	776	8	12	3	▲ 87
月平均	59.3	58.2	0.2	0.0	1.0	66.6	64.7	0.7	1.0	0.3	▲ 7.2

3. にき保育園　延長保育事業利用実績(年齢別)

年間を通じた利用が見られた。一般職のご家庭の利用が多かった。

令和6年度										前年度実績									増減
月	計	利用区分		年齢別						前年同月計	利用区分		年齢別						
		30分	1時間	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		30分	1時間	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	1	1	0	0	2	0	0	0	0
5月	3	2	1	0	0	0	1	0	2	7	5	2	0	1	2	1	3	0	▲4
6月	13	6	7	1	0	0	4	0	8	1	0	1	0	0	1	0	0	0	12
7月	13	6	7	0	0	2	5	0	6	11	6	5	0	1	9	1	0	0	2
8月	22	8	14	1	0	0	8	1	12	7	5	2	0	1	4	0	1	1	15
9月	15	5	10	1	0	0	7	1	6	12	8	4	0	3	4	0	5	0	3
10月	18	10	8	0	0	0	9	0	9	15	14	1	0	0	4	0	10	1	3
11月	14	7	7	0	0	0	4	0	10	12	4	8	1	5	0	0	6	0	2
12月	13	5	8	2	0	0	8	0	3	19	12	7	0	2	3	0	14	0	▲6
1月	10	5	5	4	0	0	1	0	5	14	5	9	0	2	4	0	7	1	▲4
2月	14	3	11	4	1	0	5	0	4	11	6	5	0	1	6	0	3	1	3
3月	15	9	6	4	1	0	4	0	6	7	2	5	0	0	3	0	4	0	8
延人数	152	68	84	17	2	2	56	2	73	118	68	50	1	16	42	2	53	4	34
月平均	12.7	5.7	7.0	1.4	0.2	0.2	4.7	0.2	6.1	9.8	5.7	4.2	0.1	1.3	3.5	0.2	4.4	0.3	2.8

4. にき保育園　一時預かり事業利用実績(年齢別)

令和6年度										前年度実績									増減
月	計	利用区分		年齢別						前年同月計	利用区分		年齢別						
		半日	1日	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児		半日	1日	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	
4月	2	0	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	4	0	0	▲4
6月	2	0	2	0	0	0	0	0	2	11	6	5	0	6	5	0	0	0	▲9
7月	19	0	19	0	6	13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0	3	0	3	0	0	0	0	▲3
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	4	0	0	0	0	▲4
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	20	0	0	0	0	▲20
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	9	0	0	0	9	0	0	0	0	▲9
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	7	0	7	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
延人数	30	0	30	0	13	13	0	0	4	51	6	16	0	42	5	4	0	0	▲21
月平均	2.5	0.0	2.5	0.0	1.1	1.1	0.0	0.0	0.3	4.3	0.5	1.3	0.0	3.5	0.4	0.3	0.0	0.0	▲1.8

5. 地域子育て支援拠点事業（おおきな木）

1）開所日数と利用者状況（ひろばの開放）

継続的な利用があり、在宅子育て家庭を支援する場として活用されました。

令和6年度						前年度実績					増減		
月	計	保護者	子ども	一日平均利用世帯	開設日数	前年同月計	保護者	子ども	一日平均利用世帯	開設日数	保護者	子ども	開設日数
4月	56	22	34	1.0	21	40	21	19	1.1	20	1	15	1
5月	34	19	15	0.9	21	40	22	18	1.1	20	▲3	▲3	1
6月	32	16	16	0.8	20	52	30	22	1.4	22	▲14	▲6	▲2
7月	31	14	17	0.6	22	37	20	17	1.0	20	▲6	0	2
8月	45	20	25	1.0	21	33	15	18	0.7	22	5	7	▲1
9月	70	32	38	1.7	19	27	15	12	0.8	20	17	26	▲1
10月	99	46	53	2.1	22	37	19	18	0.9	21	27	35	1
11月	61	28	33	1.4	20	54	25	29	1.3	20	3	4	0
12月	61	28	33	1.4	20	82	37	45	1.9	20	▲9	▲12	0
1月	90	52	38	2.7	19	58	26	32	1.5	17	26	6	2
2月	68	32	36	1.8	18	80	38	42	2.0	19	▲6	▲6	▲1
3月	74	35	39	1.8	20	93	39	54	3.5	11	▲4	▲15	9
延人数	721	344	377	17.2	243	633	307	326	17.0	232	37	51	11
1日平均	3.0	1.4	1.6	1.4	20.3	2.7	1.3	1.4	1.4	19.3	0.1	0.1	0.9

2）新規登録状況

令和6年度												
月	計	年齢別					計	地区別				
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児以上		仁木	銀山	大江	然別	町外
4月	15	5	3	2	0	5	15	14	0	1	0	0
5月	3	3	0	0	0	0	3	2	1	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
8月	1	0	0	0	0	1	1	1	0	0	0	0
9月	4	2	0	0	1	1	4	4	0	0	0	0
10月	3	1	1	1	0	0	3	3	0	0	0	0
11月	1	1	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	2	1	0	1	0	0	2	2	0	0	0	0
2月	5	3	0	0	1	1	5	5	0	0	0	0
3月	3	3	0	0	0	0	3	1	0	0	2	0
延人数	38	20	4	4	2	8	38	34	1	1	2	0

3)ｲﾍﾞﾝﾄ参加利用状況

一緒に遊ぼう・季節行事						子育て講習会					
月	計	保護者	子ども	平世帯均利用	回数	月	計	保護者	子ども	平世帯均利用	回数
4月	0	0	0	0.0	0	4月	0	0	0	0.0	0
5月	7	4	3	0.6	7	5月	7	3	4	3.0	1
6月	12	6	6	0.8	8	6月	6	3	3	3.0	1
7月	11	5	6	0.5	10	7月	4	1	3	1.0	1
8月	20	8	12	0.7	11	8月	0	0	0	0.0	0
9月	28	13	15	1.6	8	9月	2	1	1	1.0	1
10月	31	14	17	1.4	10	10月	10	5	5	10.0	1
11月	25	11	14	1.2	9	11月	0	0	0	0.0	0
12月	10	5	5	1.7	3	12月	10	5	5	10.0	1
1月	19	7	12	1.0	7	1月	0	0	0	0.0	0
2月	9	4	5	4.0	1	2月	14	7	7	7.0	1
3月	9	4	5	2.0	2	3月	0	0	0	0.0	0
延人数	181	81	100	15.5	76	延人数	53	25	28	35.0	7
1日平均	0.0	0.0	0.0	1.3	6.3	1日平均	0.0	0.0	0.0	2.9	0.6

6. 事故・怪我及び感染症状況

事故・怪我(保育園)

・日々の保育の中で擦り傷や打撲等が生じており、保護者への状況説明と謝罪を行っている。

感染症状況(保育園)

- 溶連菌感染症　8 名
- ヘルパンギーナ　14 名
- コロナウイルス　9 名
- インフルエンザ　5 名
- RSウィルス　11 名
- 手足口病　18 名
- ノロウイルス　14 名
- アデノウイルス　5 名
- ロタウイルス　2 名
- とびひ　4 名
- 結膜炎　2 名

事故・怪我(おおきな木)

・事故・怪我なし。

感染症状況(おおきな木)

・感染症なし。

7. 行事報告

月	日	にき保育園	日	おおきな木	日	会議	日	研修・その他	日	発行物
4月	1	入園・進級お集まり会		広場の開放実施	1	事業計画説明会	25	避難訓練	1	園だより
	5	保護者説明会			24	職員会議				献立表
	25	お誕生会			25	給食会議				給食だより
										おおきな木月案内
										年間行事予定
									30	おおきな木月案内
										園だより
										献立表
										給食だより
5月	2	子どもの日お集まり会		広場の開放実施	24	職員会議	27	避難訓練	30	おおきな木月案内
	13～25	個別相談会	14	子育て講習会	30	給食会議	29	法人監事監査	31	園だより
	30	お誕生会					31	法人理事会	31	献立表
									31	給食だより
6月	7	遠足		広場の開放実施	25	職員会議	20	法人理事会・評議員会	28	おおきな木月案内
	13	内科検診	25	子育て講習会	27	給食会議	26	避難訓練	29	園だより
	20	歯科検診							29	献立表
	27	お誕生会							29	給食だより
7月	5	年長児社会見学		広場の開放実施	24	職員会議	24	避難訓練	31	園だより
	25	お誕生会	25	子育て講習会	25	給食会議			31	献立表
									31	給食だより
									31	おおきな木月案内
8月	7	七夕お集まり会		広場の開放実施	23	職員会議	23	避難訓練	31	園だより
	29	お誕生会			29	給食会議			31	献立表
									31	給食だより
									31	おおきな木月案内
9月	9	保育参観日(2歳児)		広場の開放実施	18	職員会議	1	防災訓練	30	園だより
	10	保育参観日(4歳児)	18	子育て講習会	19	給食会議	17	給食施設助言指導	30	献立表
	11	保育参観日(0.1歳児)					18	避難訓練	30	給食だより
	12	保育参観日(3歳児)					23	保育園修繕工事	30	おおきな木月案内
	13	保育参観日(5歳児)					24	法人監事監査		
	17	運動会リハーサル								
	19	お誕生会								
	26	運動会リハーサル								
	27	運動会前日準備								
	28	第19回運動会								

月	日	にき保育園	日	おおきな木	日	会議	日	研修・その他	日	発行物
10月	31	お誕生会		広場の開放実施	25	職員会議	16	法人監事監査	1	園だより
			16	子育て講習会	31	給食会議	26	避難訓練	1	献立表
									1	給食だより
									30	おおきな木月案内
11月	2	仁木町文化祭		広場の開放実施	25	職員会議	18	理事会	1	園だより
	8	敬老会			29	給食会議	21	全国保育士会研究大会(保育士2名参加)	1	献立表
	27	生活発表会リハーサル					22	全国保育士会研究大会(保育士2名参加)	1	給食だより
	29	お誕生会					25	避難訓練	28	おおきな木月案内
							26	運営指導監査		
							27	消防設備者点検		
12月	2	生活発表会リハーサル		広場の開放実施	19	給食会議	20	避難訓練	1	園だより
	4	生活発表会リハーサル	17	子育て講習会	20	職員会議	22	法人監事監査	1	献立表
	6	生活発表会前日準備							1	給食だより
	7	第19回生活発表会							28	おおきな木月案内
	10	おむすびイベント								
	19	お誕生会								
	25	クリスマスお集まり会								
	28	保育納め　大掃除								
1月	6	保育はじめ		広場の開放実施	24	職員会議	17	避難訓練	6	園だより
	7	新年お集まり会			30	給食会議	31	苦情解決第三者委員会		献立表
	18	内科検診								給食だより
	20～31	個別懇談会							6	おおきな木月案内
	23	歯科健診							31	おおきな木月案内
	29	年長児スキー教室(中止)								
	30	お誕生会								
2月	1	個別懇談会		広場の開放実施	26	職員会議	25	避難訓練	1	園だより
	3	節分お集まり会	19	子育て講習会	27	給食会議				献立表
	18	(小)一日体験入学(年長児)								給食だより
	27	お誕生会(延期)							28	おおきな木月案内
3月	3	ひな祭りお集まり会		広場の開放実施	7	職員会議	7	避難訓練		
	5	お誕生会(2月)			21	給食会議	28	監事監査		
	6	卒園・修了式終了記念写真撮影					31	理事会		
	11	お別れ会								
	13	お誕生会								
	15	卒園式								
	27	修了式								